

## 平成 21 年度 河川レンジャー活動経過報告

平成 22 年 2 月

木津川管内河川レンジャー 山村 武正  
福井 波恵  
田中 秀行

# 目 次

1. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 5 日(日) .....	1
2. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 9 日(土) .....	6
3. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 16 日(土) .....	11
4. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 17 日(日) .....	15
5. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 6 日(土) .....	19
6. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 21 日(日) 悪天候のため中止 .....	24
7. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 25 日(土) .....	25
8. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 8 日(土) .....	30
9. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 11 日(火)・18 日(火) .....	35
10. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 30 日(日) .....	40
11. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 12 日(土) .....	45
12. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 31 日・11 月 1 日(土・日) .....	49
13. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 14、15 日(土・日) .....	53
14. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 26 日(日) .....	54
15. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 19 日(水) .....	60
16. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 23 日(土) .....	64
17. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 24 日(日) .....	69
18. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 14 日(日) .....	76
19. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 4 日(土)・9 月 6 日(日) .....	83
20. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 26 日(日) .....	89
21. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 25 日(日) .....	96
22. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 14 日(土) .....	101
23. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 25 日(土) 雨天のため中止 .....	106
24. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 13 日(日) .....	109
25. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 28 日(土) .....	117
26. 山村 R・福井 R・田中 R 活動実施報告・平成 21 年 6 月 20 日(土) .....	123
27. 福井レンジャー・田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 24 日(土) .....	128
28. 山村 R・福井 R・田中 R 活動実施報告・平成 22 年 1 月 24 日(日) .....	134
29. 京都府域河川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 21 日(土)、22 日(日) .....	139


# 1. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 5 日(日)

## 1.1 実施状況

<テーマ:親子花見舟遊び>

テ ー マ	第 2 回親子花見乗舟体験		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 4 月 5 日(日) 8:00 ~ 15:00		
参加人数	参加総数	216 名	
	一般参加者	172 名	(子どもおおむね 93 名)
	河川レンジャー	2 名	山村・福井レンジャー
	講師	2 名	カヌー指導
	学生	8 名	摂南 6 名、同志社 2 名
	スタッフ	28 名	やましる里山の会、田辺団地連合自治会、キララ商店街および応援隊
出張所 運営事務局	出張所	2 名	
	運営事務局	2 名	
講 師	福井波恵氏 山村武正氏 藤田氏 大植氏	(河川レンジャー) (河川レンジャー) (カヌーの 6 艇提供と現地指導) (カヌーの 4 艇提供と現地指導)	
スケジュール	<p>8:40 乗下船階段の設営・土囊による固定</p> <p>8:54 摂南大学提供の E ボート組み立て</p> <p>8:57 乗船ゲート設営</p> <p>9:10 スタッフミーティング</p> <p>9:27 カヌー 10 艇の提供者、藤田氏(6 艇)と大植氏(4 艇)</p> <p>9:29 航路確保のためのスタッフ水草刈り作業</p> <p>9:33 カヌー受付準備</p> <p>10:08 係留用安全ロープの取り付け</p> <p>10:18 スタッフによる乗船時の安全確保</p> <p>10:21 第 1 艇出発</p> <p>10:36 カヌー乗船開始</p> <p>10:17 木津川について屋外講義(福井 R)</p> <p>11:04 水槽展示を見る子どもさん</p> <p>11:58 木津川について屋外講義(山村 R)</p> <p>11:54 松岡センター R によるジャケット装着指導</p> <p>12:03 アンケート記入</p> <p>13:51 乗船者およびスタッフ集合写真</p> <p>14:20 会場撤収・後片付け</p> <p>15:03 公民館での反省会</p>		
実施場所 馬坂川(府営田辺団地)			

## 1.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>京都府山城土木事務所 河川の利用許可</p> <p>綴喜西部土地改良組合 馬坂川水面利用協力(河川に貯水の協力)</p> <p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供 資料の印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 田辺府営団地連合自治会・河原区・近鉄東自治会に呼びかけ 京都府土木事務所・西部土地改良区・地元小学校に開催への打診</p> <p>参加の案内 チラシの作成 地元小学校の広報活動 一般新聞社に開催記事掲載 ポスターによる申込啓発</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ貸与(ライフジャケット、10人乗船ポート、カヌー) 交通整理カラーコーン借用</p> <p>関係機関との調整 綴喜西部土地改良区 京都府山城土木事務所</p> <p>活動の実施 河川敷(水域・法面)のゴミ清掃、草刈実施 実施広報としてのぼりで事前お知らせ 関係地元および近隣商店などへの事前協力依頼 ポスターによる協力依頼分の貼り出し 近隣地域へのチラシ配布</p>

### 1.3 活動状況



乗下船階段の設営・土嚢による固定



摂南大学提供のEボート組み立て



スタッフミーティング



カヌー受付準備



スタッフによる乗船時の安全確保



カヌー10艇の提供者、藤田氏(6艇)と大植氏(4艇)



航路確保のためのスタッフ水草刈り作業



第1艇出発



木津川について屋外講義(福井 R)



水槽展示を見る子どもさん



アンケート記入



乗船者およびスタッフ集合写真



会場撤収・後片付け



公民館での反省会

#### 1.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>アンケートの結果から 圧倒的多数から次年度にも実施を希望された 無料乗船となっているのを有料にすべきだとの意見も圧倒的な声としてあった 短時間であったが乗船前のお話へ反応が大変よかった(レンジャーによる)</p>
今後の課題	<p>川床に生える草の成長は予想を超えるスピードで大きくなることが判明した。1週間前に草刈りをしたが、当日には舟の運行に支障が出るほどになっていて急遽草刈りを実施した。このことから、事前草刈時には徹底した刈り込みを実行しなければならない。</p> <p>沿線自治体や諸団体との連携をさらに広げるようにすること、通年の取組として河川清掃実施を検討する。</p>

## 2. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 9 日(土)


### 2.1 実施状況

<テーマ:木津川調べ>

テ ー マ	春の木津川花散策			
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー山村レンジャー		
開催日時	平成 21 年 5 月 9 日(土)9:00～12:00			
参加人数	参加総数	22 名		
	一般参加者	14 名	山村、田中レンジャー	
	河川レンジャー	2 名		
	講師	3 名		
	スタッフ	2 名		
運営事務局	1 名			
講 師	湯川氏 中西氏 北場氏	(やましる里山の会) (やましる里山の会) (やましる里山の会)		
スケジュール	9:22 9:28 9:36 10:17 10:36 10:44 11:02 11:43 11:43 11:47	開会のあいさつ 淀川発見講座参加呼びかけ 現地への移動開始 祝園神社にて宮司さんより地元の歴史を伺う 木津川開橋下流左岸にて周辺の地域の歴史について説明 植物の同定カスマグサ、オオカワジシャ、キツネアザミ、カズノコグサ、ノビル、タツナミソウ、クララ 親子参加者の観察風景 煤谷(すすたに)川左岸での集合写真 閉会のあいさつ アンケート感想文の記入		
実施場所 近鉄新祝園 祝園神社 社 煤谷(すすたに)川	 			



## 2.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 講師協力 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 資料の提供 チラシの印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 植物・自然の解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

## 2.3 活動状況



9:28 開会あいさつと淀川発見講座参加呼びかけ



9:36 現地への移動開始



10:17 祝園神社にて宮司さんより地元  
の歴史を伺う



10:36 木津川開橋下流左岸にて周辺の地域  
の歴史について説明



10:44 植物の同定カスマグサ



オオカワジシャ



キツネアザミ



カズノコグサ



ノビル



タツナミソウ(群生地を新たに確認した)



クララ



11:02 親子参加者の観察風景



11:43 煤谷(すすたに)川左岸での集合写真



11:43 閉会のあいさつ



11:47 アンケート感想文の記入


## 2.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>何気なく見ている花に全部名前があることを知った。 ツツナミソウの群生が発見されたびっくりした 祝園神社の宮司さんのお話を聞き地域への理解が進んだ 木津川のピオトープの雰囲気が大変気に入った 何とか活用したい 8km を子どもと歩け、自然の堪能した</p>
今後の課題	<p>コースの設定と弁当持参の連絡 交通面からコースを設定したが、少し道草に時間をとられ、昼をはるかに過ぎたので、弁当持参と呼びかけに記載しておけばとの意見をいただいた。 呼びかけ案内の充実 案内については非常に不十分だったが、22名もの方々が参加された。丁寧な準備によってかなりの人々に集まっていただけではないかと思う。</p>

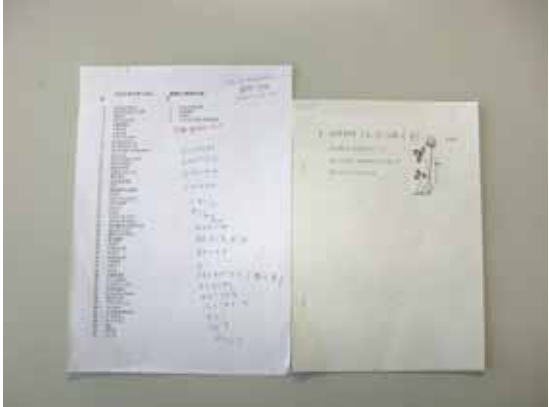
### 3. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 16 日(土)

#### 3.1 実施状況

< テーマ:小学校での啓発 >

テ ー マ	富野小学校親子の植物観察と菜づくり		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 16 日(土) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	32 名	
	一般参加者	26 名	(富野小学校児童 15 名、保護者 11 名)
	引率教師	2 名	
	河川レンジャー	2 名	山村、福井レンジャー
	講師	1 名	
	運営事務局	1 名	
講 師	伊藤氏	(やましる里山の会)	
スケジュール	9:09	富野小学校野村先生によるしおりの説明	
	9:11	開会のあいさつ	
	9:26	田畑での観察(スズメノテッポウ)	
	10:01	伊藤講師によるスイバの説明	
	10:12	シロツメグサの由来についてレンジャーの説明	
	10:52	しおり教室の開講	
	11:05	しおりの作成準備(このあと里山の会で加熱処理)	
	11:14	閉会のようす	
実施場所			

### 3.2 事前活動

<p>各種資料 伊藤講師植物リスト 野村先生同定カタログ</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 備品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 小学校への訪問</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察、工作の指導 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 3.3 活動状況



9:09 富野小学校野村先生によるこれから作成するしおりの説明



9:11 開会のあいさつ



9:26 田畑での観察(スズメノテッポウ)



10:01 伊藤講師によるスイバの説明



10:12 シロツメグサの由来についてレンジャーの説明



10:52 しおり教室の開講



11:05 参加者によるしおりの作成のための植物準備(このあと里山の会で加熱処理)



11:14 閉会のようす

### 3.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>木津川までの道筋田圃道にこれだけ多くお草があることを知った。</p> <p>詳しく教えていただいてよかった。</p> <p>里山の会の皆さんとお知り合いになれた。</p>
今後の課題	<p>草刈時期の詳細な打ち合わせが必要 草刈時期予定表の公表 一週間前の事前調査では堤防の草は存在していたが、当日には刈り取られてしまったので、改めてコース設定を考え直した。</p> <p>季節ごとの草花のマップ 時々の草花マップがあれば学習に役立つ 説明も取り組みも気楽にできる ガイドも役立つ</p>



#### 4. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 17 日(日)

##### 4.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	レンリソウ観察会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 17 日(日)10:00～12:15		
参加人数	参加総数	17 名	
	一般参加者		14 名
	河川レンジャー 運営事務局		1 名 2 名
山村レンジャー			
スケジュール	10:00	近鉄新田辺駅集合 レンジャーの挨拶と講師の紹介・活動の説明	
	10:10	観察場所へ向けて出発 防賀川河川敷到着 観察開始 講師、スタッフによる解説を聞きながら春の草花を観察 レンリソウの他にも多くの植物が確認できた 観察後、再び新田辺駅に戻る	
	12:10	近鉄新田辺駅到着 終わりの挨拶 解散	
実施場所			

#### 4.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 講師協力 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 植物・自然の解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 4.3 活動状況



新田辺駅前集合・レンジャーより挨拶



観察場所へ向けて出発



道中、レンジャーによる環境のお話



防賀川到着 観察開始



春の草花が多数確認された



観察種 レンリソウ



新田辺駅移動後、解散

#### 4.4 意見・課題

参加者からの意見	期待していたレンリソウが見られてよかった いつも歩いているが、見つけることができなかった 良く似た花を見つけるが、葉が細長いのでよく判った
今後の課題	観察会に来られた皆さんにくれぐれも希少植物であること、保存していく大切な植物であることを繰り返し伝えること、そしてそのための保存に力を注いでいることを認識していただくこと、などの徹底を常に実施すること。

## 5. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 6 日(土)

### 5.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	木津川清掃ウォーク		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 6 月 6 日(土)10:00~12:00		
参加人数	参加総数	24 名	
	一般参加者	15 名	京田辺生活学校(9 名)ほか
	河川レンジャー	1 名	山村レンジャー
	スタッフ	7 名	やましる里山の会
	運営事務局	1 名	
スケジュール	<p>9:50 清掃備品の準備と配布</p> <p>9:56 山村レンジャー開会のあいさつ</p> <p>10:16 参加者全員の集合写真</p> <p>10:29 下流側グループ堤防公園の清掃作業</p> <p>10:35 清掃参加呼びかけの看板</p> <p>10:45 貴重種レンリソウ保全地にて開花</p> <p>10:54 上流側グループ左岸にて投棄ゴミの清掃</p> <p>11:37 ゴミ回収車と回収ゴミの分別</p> <p>11:45 上流側メンバー集合写真</p> <p>11:53 回収ゴミのようす</p>		
実施場所			

## 5.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 備品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 ゴミ袋と手袋の支給 ハサミの借用 ゴミの回収</p> <p>京田辺市 ゴミ袋の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 清掃作業 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 5.3 活動状況



9:50 清掃備品の準備と配布



9:56 山村レンジャー開会のあいさつ



10:16 参加者全員の集合写真



10:29 下流側グループ堤防公園の清掃作業



10:35 清掃参加呼びかけの看板



10:45 貴重種レンリソウ保全地にて開花



10:54 上流側グループ左岸にて投棄ゴミの清掃



11:37 ゴミ回収車と回収ゴミの分別



11:45 上流側メンバー集合写真



11:53 回収ゴミのようす



#### 5.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>例年のことで楽しみにしている</p> <p>もっと自動車ドライバーのモラルを上げるようにしてほしい</p> <p>あまり長い時間の取組でないので、参加しやすい</p> <p>参加呼びかけポスターを気にしている</p>
今後の課題	<p>ポスターでの呼びかけだけでなく、成果を広く伝えることに少し力を入れること</p> <p>運動施設利用者に参加を呼びかけること</p> <p>簡単で、短時間の取組にすること、そして前年度の成果をきちんと伝えること</p> <p>併せて堤防の花(魚、昆虫、水防など)の解説などができるような時間配分を考えること</p>

6. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 21 日(日)

悪天候のため中止

6.1 実施状況

<テーマ:親子自然観察会(昆虫)>

テ ー マ	親子自然観察会(昆虫)	
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催予定日時	平成 21 年 6 月 21 日(日) 9:00 ~ 12:00	
	<p>悪天候により中止の判断 参加者へ中止の旨の電話連絡</p> <p>今後の課題 雨天日企画を予備として企画しておくこと やむを得ない状況になったが、企画準備をもっと早く作り上げ、雨天日用のプランを準備して全く何もないという形にしないようにしていくこと。</p>	
実施予定場所		

## 7. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 25 日(土)

### 7.1 実施状況

<テーマ:地域で考えよう防災>

テ ー マ	おいでよ!夏休み防災体験		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー	山村レンジャー
開催日時	平成 21 年 7 月 25 日(土) 8:30~14:00		
参加人数	参加総数	208 名	
	参加者	183 名	(山村、福井、田中、仁枝)
河川レンジャー	4 名		
講師	1 名		
協力スタッフ	18 名		
運営事務局	2 名		
スケジュール	8:30	準備	
	8:45	スタッフ打合せ	
	9:00	午前の部受付	
	9:30	木津川管内河川レンジャー挨拶(山村・福井・田中)	
	9:35	山城地域の水害体験談	
	10:10	水没ドア開閉体験・水中歩行体験・土嚢作り体験	
	12:15	午前の部終了	
	13:00	午後の部受付	
	13:15	水没ドア開閉体験・水中歩行体験	
	14:00	午後の部終了	
実施場所			

## 7.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 チラシの作成、印刷 資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整 土のう作り一式 モデル釜段工の作り込み 持ち込み土砂の撤去</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 体験の指導事前準備 前日準備・当日の運営 翌日の搬出 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 7.3 活動状況



準備



スタッフ打合せ



午前の部受付



木津川管内河川レンジャー挨拶



山城地域の水害体験談



水没ドア開閉体験コーナー



水中歩行体験



土嚢作り体験



土嚢作り体験



土嚢作り体験



参加者の感想



午前部の終了



午後の開始



水没ドア開閉体験コーナー



水中歩行体験



午後の部終了・解散

#### 7.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>今までに経験したことのない水圧、道の通り方など、皆様の参加する顔に喜びを感じました。不安が楽しみに良い経験ができた</p> <p>スタッフとして参加したが、大勢の人の参加で大変うれしかった。</p> <p>こんな遠路交通の悪い所でこれだけ大勢の人が集まってくるとは驚きだ。長靴の借用があることをチラシに書いてください。</p>
今後の課題	<p>用地が狭いと感じていたが、実際に配置してみるとかなり余裕があった。</p> <p>駐車場への案内看板の不備が課題である。</p> <p>木津川センター会場と駐車場への案内の看板を常設置しておくこと。</p> <p>土嚢つくりを何組も時間差で取り組めるようプログラムを組むこと。</p> <p>申込が多数になり、予定外の午後にも実施を企画した。しかし強風などで相当数が欠席した。</p> <p>高価な設備費用を使った施設であるので、もっと大勢の方を迎えてもいいのではないかと思う、制限人数の再検討が必要ではないか</p> <p>水圧ドアについては同時に経験できるようにドア数を増やしてはどうか</p>





## 8.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会      スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与      講師紹介</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 8.3 活動状況



13:56 開会のあいさつと講師の紹介



14:17 宮司三木(そうぎ)氏による伏見の歴史解説



15:22 御香宮拝殿の解説



15:32 表門(国重文)の解説



15:42 伏見奉行所跡の解説



15:59 伏見松林院陵の解説



16:19 十石船と濠川の解説



16:27 伏見寺田屋の解説



16:54 ケヤキのヤドリギを背景に講師による解説



17:07 講師によるツバメのねぐら入りの解説



17:34 三栖閘門登楼と遠景の確認



17:48 三栖閘門資料館の見学と係員の解説



17:57 閉会のあいさつとツバメのねぐら入り観察(オプション)参加者の募集



19:11 ツバメのねぐら入りのようす



19:15 集まった見学者のようす



#### 8.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>近くに住むがこのようなドラマが演じられていることを知らなかった。</p> <p>宮司さんの解説に改めて伏見と水、歴史を知った。</p> <p>要領を得た歴史解説、観光解説で有意義なひと時が過ごせた。</p> <p>少し前の伏見を知っているが、大きく変わってしまった。</p> <p>暑い中盛りだくさんの学習会で非常に勉強になった。</p> <p>墨染、藤の森などの観光と自然観察を希望する</p>
今後の課題	<p>宇治川右岸からのツバメのねぐら入り観察は、遠くて見えなかった。 やはり左岸からがいい。</p> <p>ツバメの観察だけでは単調すぎるので、暑い最中だが工夫した取り組みにする</p>


## 9. 山村レンジャー活動実施報告・平成21年8月11日(火)・18日(火)

### 9.1 実施状況

< テーマ: 小学校での河川啓発活動 >

テーマ	夏休み魚とりイベント(聴覚障害者対象・京都障害者支援センターとの連携により実施)			
担当	木津川管内	河川レンジャー	山村レンジャー	
日時	8月11日(火) 9:40~12:45		8月18日(火) 9:40~12:15	
参加人数	総数	47名	総数	54名
	児童	30名	児童	30名
	河川レンジャー	3名	河川レンジャー	3名
		(山村・福井・松岡)		(山村・福井・松岡)
	スタッフ	3名	スタッフ	20名
	(やましる里山の会・聴覚障害者支援センター)		(やましる里山の会・聴覚障害者支援センター)	
	運営事務局	1名	運営事務局	1名
スケジュール	<p>雨天のため、屋内でのプログラムに変更</p> <p>9:40スタッフ集合・ミーティング</p> <p>魚類の展示</p> <p>10:20参加者集合</p> <p>レンジャー・スタッフより挨拶</p> <p>パワーポイントを使用した木津川についてのお話</p> <p>11:20木津川の石を使ったストーンアート制作</p> <p>12:15終わりの挨拶・終了</p>		<p>9:40スタッフ集合・ミーティング</p> <p>会場の設営</p> <p>10:50参加者集合</p> <p>レンジャーより開会の挨拶</p> <p>講師の紹介と魚とりについての説明</p> <p>諸注意とライフジャケット着用</p> <p>魚とり開始</p> <p>12:00魚とり終了・魚合わせ</p> <p>12:15閉会の挨拶</p> <p>終了後、会場のゴミ拾いと下敷き配布</p>	
活動場所	<p>8/11 木津川出張所管内 流域センター</p> 		<p>8/18 流れ橋周辺</p> 	

## 9.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 必要物品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 配布資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 京都聴覚障害者支援センターと調整し、内容等決定</p> <p>広報活動 特になし</p> <p>必要物品の準備 関係機関への貸与依頼、配布資料の作成</p> <p>関係機関との調整 事前打ち合わせ</p> <p>活動の実施 下見 開会・閉会の挨拶 司会進行 説明 参加者との交流</p>

9.3 活動状況  
8月11日



スタッフミーティング



木津川の魚類の展示



開会 山村レンジャーより挨拶



パワーポイント「木津川をたずねて」の上映による  
木津川の紹介



ストーンアート制作



生き物の資料等を参考に木津川の石にペイントする  
児童たち



児童たちのストーンアート作品



8月18日



ボランティアスタッフとテント設営



開会の挨拶



魚とりについての説明



ライフジャケットの着用



魚とりの様子



魚合わせ



会場周辺のゴミ拾い



拾ったゴミと引き替えに下敷きのごほうび



9.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>11日 木津川はどんな川 木津川の魚 そしてストーンアートの3企画で時間を過ごした。机上の学習であまり面白くなかったが、ストーンアートには皆さん一生懸命に工夫を重ねてくれた。 全員の作品が作られた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>11日 上流部の降雨のために折角通路整備などを実施して準備万端整えたが水量が減少せず、安全確保から魚とりは中止とした。そのため室内での説明会などに切り替えて実施した。雨天対策を企画していたことが生きた。 18日 降雨量が少なくやっと魚とりができる状況だった。取れる魚は少なくほとんどの方が1~2匹だったが、とにかく楽しんでいただけた。</p> <p>聴覚障害児の扱いには全く未経験だったが、保護者やスタッフの方々の応援で何とか一緒に取り組むことができた。レンジャーとしてもよい経験ができた。これからもこうした人たちからのリクエストが増えることを歓迎する</p>


# 10. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 30 日(日)

## 10.1 実施状況

<テーマ:川で遊ぼう 魚をとろう>

テ ー マ	川で遊ぼう、魚をとろう 山城大橋		
担 当	木津川出張所管内   河川レンジャー山村・福井・田中レンジャー		
開催日時	平成 21 年 8 月 30 日(日) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	190 名	
	一般参加者	158 名	大人 71 名、子ども 87 名
	河川レンジャー	3 名	山村、福井、田中各レンジャー
	講師	3 名	木津高校、やましり里山の会
	スタッフ	22 名	木津高校化学クラブ やましり里山の会
	出張所 運営事務局	2 名 2 名	山地係長
講 師	山田先生 原氏 菊池氏	(木津高校) (やましり里山の会) (やましり里山の会)	
スケジュール	<p>8:40 山城大橋下の受付 8:53 会場テントの設営 9:07 スタッフミーティング 9:51 開会のあいさつと会場の案内 10:06 ライフジャケット装着の徹底を呼びかけ 11:36 魚採りのようす 10:47 レンジャーによる魚採りの指導 10:37 木津川本川合流付近の安全管理 10:58 下敷きを用いた魚の講義 11:19 講師による魚合わせ講義 11:02 木津高化学クラブの水質測定 11:32 測定結果の水質判定 12:01 レンジャーによる投網の指導 12:11 集合写真 12:17 アンケート記入 12:45 アンケート提出後に下敷きの配布</p>		
実施場所			

## 10.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 物品の貸与</p> <p>京都府山城教育委員会、八幡市、城陽市、京田辺市、木津川市、久御山町、精華町、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会 ...後援と広報等協力</p> <p>淀川水質保全機構 ...後援協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシを城陽・八幡・京田辺・木津川各市教育委員会より小学校で配布 新聞社に開催案内記事提供 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 講師依頼・打ち合わせ 水量観察 魚影確認など再三</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 魚とり等の指導・解説 参加者との交流 アンケートの集計</p>

### 10.3 活動状況



8:40 山城大橋下の受付



8:53 会場テントの設営



9:07 スタッフミーティング



9:51 開会のあいさつと会場の案内



10:06 ライフジャケット装着の徹底を呼びかけ



11:36 魚採りのようす



10:47 レンジャーによる魚採りの指導



10:37 木津川本川合流付近の安全管理



10:58 下敷きを用いた魚の講義



11:19 講師による魚合わせ講義



11:02 木津高化学クラブの水質測定



11:32 測定結果の水質判定



12:01 レンジャーによる投網の指導



12:11 集合写真



12:17 アンケート記入



12:45 アンケート提出後に下敷きの配布

10.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>木津川がこんなに身近なところであるとは知らなかった。 たくさん魚が捕れて良かった。 来年もきます。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>河川敷の樹木の伐採がおこなわれすっきりした。 通路の草刈りをしてくれて、準備がスムーズにできた。 駐車場に利用する橋の下のゴミがものすごくあり、大変だった 本部テント設置場所には芦が激しく繁茂して広場確保に難儀した。 会場としては最高の場所でワンドとしても残された唯一の場所と言える 年々魚数が減少しているように見える。環境の悪化が進んでいるのではないか 左岸の中部住民センター「せせらぎ」で昼食準備をしていただいた。 暑い中でボランティアをしていただいた皆さんに休憩を兼ねての昼食場所があって、 喜んでいただいた。 流れ橋会場での協力を依頼して散会した。 後援申請にかなりの作業量(完全是要綱作成の雨の事前準備が非常に重荷である)である。また、本流での安全確保のためのスタッフ集めにも相当時間が必要である。特に真夏の暑い中での協力を得なければならぬため苦労がある。 そして前日準備、当日の後始末の作業が続く重負担が伴う取り組みである。そこで当日協力してくれたスタッフへの昼食ぐらい予算を計上していただくことを要望したい。 また、参加費の無料が大原則だとのことだが、魚とりだけでも有料にしてはどうかと思う。国交省による通路と会場確保のための草刈り作業が実施され、大助かりです。またライフジャケットの借用(受取と返却の手間が発生するが)も心配なく使用できるのでこれも大助かりです。 プログラムに従って順調に進行した。 この夏3回目(聴覚障害者の指導が飛び込んだ)の取組となり、スタッフには手筈が見えて、混乱なく終了できた。日陰のテントの設置が効果を発揮している。水に入らない保護者の居場所として役立っている。 子どもたちの集中力(物珍しさから来ていると思われる)も真夏の2時間が限界だろうと推定する。 これだけ大掛かり(原案作成、後援申請、スタッフ協力依頼と確認、備品借用物の申請、長期間にわたる参加受付業務とその整理、天候変更などによる直前の連絡、そして前日準備、当日の気苦労、そして後始末、後かたづけ、報告書の作成など)な取り組みは、とてもレンジャー3名の個人力では実現できない活動である。今回は受付業務を木津川出張所が引き受けていただき、有難かった。また、里山の会の協力なしには不可能であった。木津川漁協の理解も年々進み協力が得られた。 この取り組みを3回(開き橋。山城大橋、流橋)の計画に加えて、今年は聴覚障害者から2回の魚とり指導の要請があり、5回の取組実施計画となった。嬉しい悲鳴である。</p>

# 11. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 12 日(土)

## 11.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	木津川調べ 自然観察会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 9 月 12 日(土) 9:30 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	19 名	
	一般参加者 河川レンジャー 協力スタッフ 運営事務局	15 名 1 名 1 名 2 名	山村レンジャー
スケジュール	9:30 9:40 9:50 12:00	集合 山村レンジャーの挨拶 木津川調べ 自然観察会開始 終了・解散	
実施場所			

## 11.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし 事前調査によりパンフ</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 備品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>



### 11.3 活動状況



集 合



山村レンジャーの挨拶



木津川自然観察の様子



木津川の野草(マルバツユクサ)



木津川の樹木(オニグルミ)



木津川の野草(クズ)



木津川の野草(オオマツヨイグサ)



記念撮影

#### 11.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>城陽市観光ボランティア 懇切丁寧な解説で良く植物のことがわかった</p> <p>守口市 親子5人で来た。楽しく歩けた</p> <p>城陽市 水主神社の解説がよかった。 遮蔽シートによる堤防補強工事の必要性は理解できたが、大切な植物の保全にも、もっと気を使ってほしい</p>
今後の課題	<p>城陽市域を歩いたが、堤防改修が行われ、植物種の貧素さに驚いた。自然回復と言っているが、なかなか回復は望めないことも明らかになった。施工前の事前準備と対策が重要である。</p>

## 12. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 31 日・11 月 1 日(土・日)

### 12.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	京田辺市文化祭展示		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 10 月 31 日・11 月 1 日(土・日) 9:00~15:00		
参加人数	参加総数	856 名	
	一般参加者	850 名	1 日目 500 名、2 日目 350 名
	河川レンジャー	3 名	山村、福井、田中各レンジャー
	講師	2 名	
	運営事務局	1 名	
講 師	湯川氏	(やましる里山の会)	
スケジュール	9:40	(前々日) 展示設営	
	10:10	(前々日) 展示設営	
	14:46	(前日) 展示全景	
	14:46	(前日) レンジャーによる説明	
	14:48	(前日) 木津川展示コーナーと見学者	
	9:42	(当日) スタッフミーティング	
	11:14	(当日) スタッフによる説明	
	15:13	(当日) 会場撤収	
実施場所			

## 12.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>あくあびあ芥川 イノシシの剥製を借用</p> <p>淀川河川事務所 レンジャーNews の提供</p> <p>環境庁 第3次生物多様性国家戦略冊子の提供</p> <p>社団法人近畿建設協会 水が語るもの冊子提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>活動の運営</p> <p>展示物の作成一式と張出し作業 当日鑑賞者に展示物の説明 河川レンジャーの役割などの説明 木津川の魚の説明など 南京ハゼの押葉での頭上装飾が楽しい雰囲気をつくりだした。</p>

### 12.3 活動状況



9:40(前々日) 展示設営



10:10(前々日) 展示設営



14:46(前日) 展示全景



14:46(前日) レンジャーによる説明



14:48(前日) 木津川展示コーナーと見学者



9:42(当日) スタッフミーティング



11:14(当日) スタッフによる説明



15:13(当日) 会場撤収

#### 12.4 意見・課題

参加者からの意見	木津川の魚種についての説明が求められた 獣害被害を農家の生産意欲喪失につながる被害と言う認識は、都会の人には分からないと思われる。
今後の課題	松傘ツリーづくりは人気がある楽しい取り組みだが、大型の松傘の確保が年々難しくなっている。

### 13. 山村レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 14、15 日(土・日)

インフルエンザ流行により、中止

#### 13.1 実施状況

<テーマ:みんなでつくろう木津川紹介>

テ ー マ	木津川紹介(せせらぎまつり出展)
担 当	木津川出張所管内   河川レンジャー 山村レンジャー
開催予定日時	平成 21 年 11 月 14、15 日(土・日)
	<p>実施に向けて企画、準備をすすめていたが、                  新型インフルエンザ感染防止のため、主催者により                  イベントの中止を決定。</p> <p>&lt;レンジャーの活動内容&gt;                  実施計画の立案                  実施内容の検討                  展示物の作成</p> <p>関係機関との調整                  スタッフ依頼、調整                  備品の借用依頼                  各種打ち合わせ</p>
実施予定場所	<p>京田辺市中部住民センター</p>  <p>The map shows the location of the planned venue, '京田辺市中部住民センター' (Kyotaniwa City Chubu Resident Center), highlighted in red. The map includes labels for '草内美泥' (Kusunani Bishidori), '草内大東' (Kusunani Daigai), '草内外島' (Kusunani Ushima), and '草内馬橋' (Kusunani Umayashi). Other nearby locations like 'サンロイヤル 草田アカデミア' and 'サンロイヤル 新田アカデミア2号館' are also visible.</p>

# 14. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 26 日(日)


## 14.1 実施状況

< テーマ: 川の学校 >

テ ー マ	川の学校		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 4 月 26 日(日) 9:20 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	46 名	
	一般参加者	36 名	(大人 15 名、小人 22 名)
	河川レンジャー	3 名	福井、田中、山村各レンジャー
	スタッフ	4 名	(やましる里山の会)
	木津川出張所 運営事務局	1 名 1 名	
スケジュール	9:20	スタッフ集合・ミーティング、準備	
	10:00	参加者集合・開会 レンジャー、スタッフ、参加者より自己紹介 活動の説明と諸注意	
	10:30	川辺に移動後、魚とりの説明 生き物の採捕、観察開始 タモ網等による魚、生き物の採捕	
	11:15	生き物採捕終了 とれた魚の解説とまとめ	
	12:00	集合場所へ移動後、アンケート記入、終了の挨拶 参加者解散 終了 木津川センターでスタッフ反省会	
実施場所			



14.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>河川レンジャーNews 和束川の魚たちプリント</p> 
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 備品の貸与 タモアミ、水槽、サデアミ</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与、資料の提供、チラシ印刷</p> <p>和束町教育委員会 小学校へのチラシ配布、トイレ使用許可</p> <p>和束町役場 中公民館駐車場利用許可</p>

<p>レンジャーの活動内容</p>	<p><b>実施計画の立案</b>          計画では、加茂町赤田川での実施だったが加茂町の協力団体の都合で赤田川を5月にすることにして和束川に変更した。3月の末から現地に6回出向く。役場、教育委員会、漁業共同組合、土木事務所に行き、協力をお願いする。チラシ配布、トイレの確保、駐車場、会場の下見を行った。</p> <p><b>参加の案内</b>          チラシの配布(配布先...和束町役場、和束小学校、木津川市の図書館全て、山城支所、精華町役場、図書館、井手町役場、城陽市全てのコミュニティセンター)          友人、知人に配布          里山の会ホームページと週刊ニュースで掲載</p> <p><b>必要物品の準備</b>          里山の会より網類貸与</p> <p><b>関係機関との調整</b>          里山の会木津川部会より2人、主人に荷物の運搬を依頼する。          木津川漁協、木津川土木事務所への連絡</p> <p><b>活動の実施</b>  <b>集合場所</b>          集合地点を二つにして、山城町木津川センターに集合して一緒に来るグループと和束町中地区公民館に直接くるようにしたが、分かりにくい場所だったので良かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会、閉会・・・河川レンジャーの役割を説明する。          自己紹介や感想を発表してもらい参加者同士の交流を図った。</li> <li>・魚とり等の指導・解説          福井・田中レンジャー、原、菊池の4人でそれぞれの持ち場で指導する。カワムツ、ドンコ、ヨシノボリ、オイカワ、シマドショウ、カマツカ、イモリ、ヤゴ、カゲロウなどの水生昆虫がたくさんとれる。雨模様の寒い日だったが、みんな川から上がることなく熱中してとり続けた。魚の観察も熱心に聞いていた。</li> <li>・参加者との交流・・・自己紹介や魚とりをしながら交流する。</li> <li>・意見・感想のとりまとめ          山村、田中レンジャーが意図的に参加者の感想を聞いたり、アンケートをとる。</li> </ul>
-------------------	---

### 14.3 活動状況



スタッフ集合、ミーティング



参加者集合・開会の挨拶



川辺に移動後レンジャーより諸注意



スタッフによる投網打ちの見学



生き物とりの説明



生き物とり開始



生き物とりの様子





川から上がり、とれた生き物の解説



まとめ



集合場所に移動し、終了の挨拶

#### 14.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>寒い雨模様の中の魚とりだったが、きれいな和束川の取り組みは好評だった。</p> <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いい天気だったらもっとよかったのだが、良い場所を教えてくださいました。また来たいです。</li> <li>・雨と風で寒かったけれど、シマドジョウを捕まえられてうれしかったです。</li> <li>・あいにくの天気でしたが、川に入って色々な魚をとることができ、子どももとても楽しかったようです。ありがとうございました。</li> <li>・朝、とても寒かったので家を出る前は憂鬱でしたが、来てみるといつも通りとても楽しいですね。之から暖くなるので楽しみです。家で魚を飼うのも楽しみの一つ。だんだんと飼育関係の備品も増えてきました。投資した分をとるためにもまた来ます。</li> <li>・去年、子ども達と夏、毎日のように通った場所なので季節の違いを実感しました。冷たくてもたくさんの生き物がいるのですね。</li> <li>・短い時間でしたが、いろいろな種類の魚、生き物がいて自然の中で野遊びを楽しめました。</li> <li>・水がきれいでもとてもよかったと思います。また、魚の説明が分かりやすかった。</li> <li>・普段できない経験ができて良かった。楽しかったです。</li> <li>・小さい子どもが二人いて、寒かったので親は川に入れず残念。長女は魚をたくさんとりとても楽しかったようです。思ったより多くの魚、イモリもいてびっくりしました。</li> <li>・色々な魚がいて、茶畑がきれいだった。天気の良い日に来たいと思います。今日はありがとうございました。</li> </ul>
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天気のことを考えて、集会場などを借りておくべきであった。</li> <li>・和束川はどちらかというと水温の低い川なので、5月以降にした方がよい。</li> <li>・和束町の教育委員会がチラシを小学校に配布してくれたので、和束町の親子が3組することができた。地域との連携がとても必要である。今後も小学校での配布を実現できるよう努力したい。</li> </ul>

15. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 19 日(水)

15.1 実施状況

< テーマ: 小学校での啓発活動 >

テ ー マ	寺田西小学校 3 年理科春の生き物		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 19 日(火) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	71 名	
	一般参加者	68 名	(富野小学校児童 2 クラス 68 名、)
	引率教師	2 名	
	河川レンジャー	1 名	福井レンジャー
講 師	福井波恵	河川レンジャー	
スケジュール	9:00	桜堤で植物、昆虫の下調べ	
	10:00	開会のあいさつ 桜堤と植物、昆虫、鳥の話(生物多様性) ウマノスズクサとホソオチョウ、ジャコウアゲハ	
	10:20	植物観察、昆虫探し ウマノスズクサとホソオチョウの幼虫観察	
	11:20	見つけた植物と昆虫の話(バッタの子ども、テントウムシ)	
	11:40	閉会のあいさつ	
実施場所			

## 15.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 5月17日に依頼があった。 担任の先生と打ち合わせ、内容を検討 桜堤の下見。 必要物品の準備 ウマノスズクサとチョウのプリント作り 木津川の草花たち、植物図鑑、昆虫図鑑、</p> <p>関係機関との調整 特になし</p> <p>活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 桜堤の調査をもういちどする。</li> <li>・ 子どもたちと一緒に虫取りをしたり、見つけた植物の名前調べをしたりする。</li> <li>・ ホソオチョウの幼虫を発見した子がいたのでみんなで観察をする。 とって帰って世話をするというので少しだけ持ち帰らす。</li> <li>・ 感想を交流して教の活動を評価する。</li> </ul>

### 15.3 活動状況



3年生とご対面、初めのあいさつ



ホソオチヨウの幼虫発見



セイヨウヒキヨモギがいっぱい



珍しいマンテマ



コバンソウ



やる気満々の子どもたち



#### 15.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木津川の堤防にこんなにたくさんのお花があるなんて知らなかった。</li> <li>・テントウムシがたくさんとれてよかった。テントウムシの幼虫を初めて見た。</li> <li>・カエルを捕まえた。なんでこんなところにいるんだろう。</li> <li>・バッタの子どもがたくさんいたのに捕まえるのがむづかかった。</li> <li>・ウマノスズクサを初めて見た。ホソオチョウの幼虫がいっぱい手気持ち悪かった。</li> <li>・幼虫を持って帰って教室でそだててみる。どんなチョウが出てくるか楽しみ</li> <li>・花がいっぱいあるから、チョウも飛んできていた。堤防には思ったよりたくさんの虫がいた。</li> <li>・堤防にたくさんの花があるわけが分かった。草刈りをしているから色々な花が育つとレンジャーが言っていた。</li> <li>・福井先生は虫を捕まえるのも上手で花の名前もよく知っていた。楽しかったよ。ありがとう。</li> </ul>
<p>今後の課題</p>	<p>依頼されたのが急だったので十分な準備ができなかった。          子どもたちの疑問点や知りたいことを捕まえてから、出前授業に臨みたい。          デジカメの電池が切れてしまって記録がとれなくなった。電池のスペアを持っていくこと。</p>

## 16. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 23 日(土)

### 16.1 実施状況

< テーマ: 小学校での啓発活動 >

テ ー マ	今池小学校出前講座		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 23 日(土)10:00~13:00		
参加人数	参加総数	12 名	
	生徒参加者	7 名	今池小学校 6 年
	引率者	2 名	桑山校長、田中昭夫教諭
	河川レンジャー	1 名	福井レンジャー
	講師 運営事務局	1 名 1 名	
講 師	福井氏	(河川レンジャー)	
スケジュール	<p>10:05 集合今池小学校の池 挨拶</p> <p>10:39 今池小教諭田中教諭と子どもたち出発</p> <p>10:49 今池川に入って魚採り開始</p> <p>10:58 捕獲されたカダヤシ(産卵期)、フナ、モツゴ、稚魚、メダカ</p> <p>11:07 やったぞ、レンジャー、ナマズの捕獲</p> <p>11:30 レンジャーの魚講義</p> <p>11:44 タウナギつかみ</p> <p>11:56 魚合わせ(ナマズ、フナ、コイ、カダヤシ、メダカ、タウナギ、ザリガニ)</p> <p>11:26 通りかかった人も話に入る</p> <p>12:05 一般の親子も観察に参加した</p> <p>12:41 採った魚は学校の池に放流した</p> <p>12:48 ナマズと一緒に集合写真</p>		
実施場所			

16.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>特になし</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 5月の初めに依頼があった。 田中教諭と打ち合わせ、内容を検討</p> <p>必要物品の準備 里山の会よりサデアミの貸与 淀川河川事務所よりレンジャーNews 提供</p> <p>活動の実施 現地今池川の下見</p>

### 16.3 活動状況



10:05 集合今池小学校の池



10:39 城陽生きもの調査隊のご協力・田中講師



10:49 今池川に入って魚採り開始



10:58 捕獲されたカダヤシ(産卵期)、フナの稚魚



11:07 やったぞレンジャー、ナマズの捕獲



11:30 レンジャーの魚講義



11:44 生徒のタウナギつかみ



11:56 魚合わせ



11:26 通りかかった人も話に入る



12:05 一般の親子も観察に参加した



12:41 採った魚は学校の池に放流した



12:48 ナマズと一緒に集合写真

16.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今池川にこんなに魚がいるなんて思わなかった。たくさんとれて楽しかった。</li> <li>・大きなナマズがとれてうれしかった。川に入らずぶぬれになったから泳いだけど、魚をとって面白かった。またやりたい。</li> <li>・自転車で転んでけがをしたので川に入れなくて残念だった。ぼくもとりたいかった。今池川にもいるんな魚がいるんだな。</li> <li>・こんな川に魚がいるなんて驚きました。大きなナマズもいるのですね。カメやコイはよく見ていたのですが。(子ども連れのお母さん)</li> <li>・昔はもっときれいで色々な魚がいっぱいいた。今はカメだけだね。(通りかかった人)</li> <li>・福井さんは魚を見ただけで名前が分かるからすごいと思った。フナ、ムツゴ、メダカは分かるようになった。面白かった。</li> <li>・蛇の皮もとったし自慢できる。</li> <li>・おたまじゃくしと思ったらナマズの赤ちゃんだった。びっくりした。</li> <li>・エネルギーをもてあまし、かといって学習には興味がなくて叱られることが多い子たちが、思い切って遊んでほめられるという経験ができて良かった。この子たちはこういう機会だと力から発揮できて、自分に自信が持てるようになるのでありがたかった。池に入れたナマズ、タウナギを自慢している子供たち、一躍注目されてとても喜んでいて。これからもこんな機会を持ってやりたい。ありがたかったです (田中教諭)</li> <li>・私も魚とりが好きでついてきたけど、入る用意をしていなくて残念。観察池を整備したり、魚とりをしたり子どもたちに楽しい経験をさせてやれてよかった。(校長)</li> </ul>
<p>今後の課題</p>	<p>魚とりをするので指導してやってという事で気軽に引き受けた。 魚とりは楽しんでいたのに魚や川の話になると集中できなくなるので、変だなと思ったが、あとで聞いてみると集中がしんどい子どもたちだと分かった。子どもたちの課題を聞いていれば、手立てを考えることができたのだが、今後しっかり聞いておく必要がある。</p> <p>自転車で転んだ子もいた。携帯救急バックを持っていくべきだった。</p>


# 17. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 24 日(日)

## 17.1 実施状況

< テーマ: 川の学校 >

テ ー マ	親子川の学校、みんなであそぼう-かもっこまつり		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 24 日(日) 9:30 ~ 14:30		
参加人数	参加総数	127 名	
	一般参加者	115 名	うち子どもさん 72 名
	河川レンジャー	2 名	田中、福井レンジャー
	講師	2 名	原秀範、菊池宗臣
	スタッフ	7 名	加茂の子どもと教育を考える会 木津川市いきいき子育てネットワーク 加茂の水と緑を守る会 やましろ里山の会
	運営事務局	1 名	
講 師	原 秀範氏 菊池宗臣氏	(魚介類、やましろ里山の会) (魚介類、やましろ里山の会)	
スケジュール	<p>9:18 受付のようす</p> <p>9:26 開会のあいさつ</p> <p>10:06 かもっこまつりと合流後のあいさつ</p> <p>10:20 新川で魚採り開始</p> <p>10:29 サワガニ捕獲</p> <p>10:29 会场上流端の落差工</p> <p>10:37 一所懸命にカニ探し魚とり</p> <p>11:13 講師とレンジャーによる魚合わせ</p> <p>11:17 レンジャーの魚合わせ(ヨシノボリ)</p> <p>11:21 サワガニの分配(持ち帰り)</p> <p>11:29 参加者の感想発表</p> <p>11:30 共催者の閉会あいさつ</p> <p>11:35 アンケート記入</p> <p>13:02 赤田川オオカワトンボ確認</p> <p>14:46 赤田川の魚類調査のようす</p> <p>14:48 確認された魚類は例年と変わらない</p>		
実施場所 新川 ~ 赤田川	 		

17.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 木津川部会より原、菊池が講師、スタッフとして協力 タモアミなど魚とりの道具の借用</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p> <p>「加茂の子どもと教育を考える会」「加茂の水と緑を考える会」 より7名のスタッフ 参加者への諸連絡</p>



<p>レンジャーの活動内容</p>	<p><b>実施計画の立案</b>  4月に赤田川でおこなう予定だったが、加茂の支援団体の行事予定と赤田川の水質がよくないと言う事で5月、新川に変更することになった。赤田川は、「加茂の水と緑を考える会」の会員さんで行うことになった。「加茂の水と緑を考える会」「加茂の子どもと教育を考える会」の代表者と2回の打ち合わせ、新川、赤田川の2回の下見など丁寧に行った。</p> <p><b>参加の案内</b>  <b>チラシの配布</b>  加茂町支所、加茂町内の図書館、公民館、木津川市市役所、木津町、山城町の図書館、アスパア、山城支所、精華町役場、図書館、城陽市コミュニティセンター  「加茂の子どもと教育を考える会」「加茂の水と緑を考える会」  里山の会ホームページ掲載および週刊ニュース</p> <p><b>必要物品の準備</b>  里山の会より網類の借用</p> <p><b>関係機関との調整</b>  里山の会木津川部会より2名の講師、スタッフ依頼。  加茂の団体より7名のスタッフ依頼  「加茂の水と緑を考える会」「加茂の子どもと教育を考える会」と2~3回の打ち合わせを行う。</p> <p><b>活動の実施</b>  <b>新川</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かもっこ祭りを行っている親子と一般参加者が合流し簡単な紹介(地域ごと)をしておこなった。かもっこ祭りの参加者も魚とりをとても楽しみにしていたので、紹介がまどろっこしいほどであった。</li> <li>・魚とりは水が少なく大物は期待できなかったが、種類は例年と変わりなかった。</li> <li>・14種(カマツカ、ドンコ、ドジョウ、カワムツ、ヨシノボリ、タウナギ、モクズガニ、サワガニ、カワニナ、ヤゴ、スジエビ、ヌマエビ、イシガメ、クサガメ、)きれいな水で砂がすきな生き物が多い。</li> <li>・A、B、Cに分かれて行った。砂防ダムの下までを範囲としたのでたくさんサワガニとりができた。砂と魚の関係で魚の説明をする。</li> <li>・加茂の子どもたちとは、3回目の取り組みなので、顔なじみもでき川遊びを楽しみに待っている。</li> </ul> <p>・狭い場所にたくさんの人数だったが、2歳児から川遊びを安全に楽しむという場所としては良かった。  アンケートで感想を集約し、加茂のスタッフと反省会をする。</p> <p><b>赤田川調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼より赤田川調査に入る。カワムツ、ヨシノボリ、トノサマガエル、ザリガニ、ヤゴの4種類のみ。昨年より量が極めて少ない。匂いもあり水質は悪い。</li> </ul>
-------------------	--

### 17.3 活動状況



9:18 受付のようす



9:26 開会のあいさつ



10:06 かもっこまつりと合流後のあいさつ



10:20 新川で魚採り開始



10:29 サワガニ捕獲



10:29 会场上流端の落差工



10:37 一所懸命にカニ探し



11:13 講師とレンジャーによる魚合わせ



11:17 レンジャーの魚合わせ(ヨシノボリ)



11:21 サワガニの分配(持ち帰り)



11:29 参加者の感想発表



11:30 共催者の閉会あいさつ



11:35 アンケート記入



13:02 赤田川オオカワトンボ確認



14:46 赤田川の魚類調査のようす



14:48 確認された魚類は例年と変わらない

参加者からの意見	<p><b>本日の川の学校は何で知りましたか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ(4) 図書館、里山の会、プレス ・やましる里山の会のホームページ(0)</li> <li>・河川レンジャーNews(1) ・知り合いから聞いた(12)</li> <li>・レンジャーから(1)</li> </ul> <p>今回は「子どもと教育を語る会」から連絡を受けた人が多いです。                  今回精華町、木津梅見台、山城町から初参加された人はチラシをみて知った人たちでした。                  チラシは効果的ではないが広く多くの方に知らせるためには必要です。</p> <p><b>本日の川の学校は楽しかったですか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても楽しかった(20) ・まあまあ楽しかった(0)</li> <li>・あまりたのしくなかった(0)</li> </ul> <p>感想を書いてくれるということはとても楽しかったからなのでしょう。書かなかった人は まあまあだったのかもしれない。</p> <p><b>また、川の学校に来たいと思いますか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来たいと思う(20) ・どちらでもない(0) ・来たくないと思う(0)</li> </ul> <p><b>また、川の学校に参加するならだれと来たいですか。</b></p> <p>友達にも教えてあげたい、誘いたいという人があったのは嬉しいことです。                  今回友達に誘われて参加した家族が3家族ありました。</p> <p><b>河川レンジャーの活動を知っていましたか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・していた(5) ・知らなかった(14)</li> <li>・名前だけなら聞いたことがある(1)</li> </ul> <p><b>あなたは河川レンジャーに何を期待しますか。</b></p> <p>川をきれいにしてほしい。</p> <p><b>本日の川の学校の感想を書いてください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかった。</li> <li>・自然の中で遊ばせたいと思ってもその楽しみ方をあまり知らないのでは、とても有難かったです。</li> <li>・子どもがすごく楽しんでた。ありがとうございました。</li> <li>・初めは川の中に入るのすら嫌がっていた子供が、自ら網を持って手でゴを捕まえている姿が嬉しかったです。</li> <li>・川の様子や地形のことを詳しく教えていただいて勉強になりました                      もっといろんなことを知りたいと思いました。</li> <li>・子どもがすごく喜んでいたのでよかったです。今後も参加させていただきたいです。</li> <li>・日頃体験できないことができとても嬉しそうだったのでよかったです。                      これを機会にもっと自然に触れ合わせたい。</li> <li>・たくさんカニが取れて満足そうでした。</li> <li>・カニもたくさんとれたし、魚もいろいろわかってよかったです。また魚とりをしたい。</li> <li>・見たことのない魚、カニを見ることができとてもいい体験になりました。</li> </ul> <p>注 新川の砂防ダムの近くにはサワガニが生息できる岩場があり、子どもたちは石や土、枯れ葉をめくってサワガニとりに夢中でした。サワガ</p>
----------	---

ニがどんな場所にすんでいるかもわかったようです。たくさんとった子は、「カニが欲しい人に分けてあげます。」といったのでたくさんの子が分けてもらっていました。

- ・いろんな魚がいてとても勉強になりました。
- ・地元ですんでいないので木津川市内のイベントにしか参加できないと思いますが、その時はぜひ来たいと思いました。ありがとうございました。
- ・大変お世話になりました。また参加したいです。
- ・いろんな生き物がいてびっくりです。カワムツもタニシ(カワニナ)もよく見ると面白い顔をしているのですね。子供も大喜び。 なかなか川から上がってきませんでした。ありがとうございました。
- ・前回(昨年)に引き続き参加させていただきました。子供らの楽しそうな顔を見て次回も!!と思っています。ありがとうございました。

#### まとめ

一番小さい子がお母さんに抱っこされた 0 才の女の子です。2 才~12 才の 72 人の子どもたちは

それぞれの楽しみ方をしていました。今年は水量が少なく、小さな子供も安心して川遊が出来る状態だったので初めての子どもも川に入りやすかったようです。

また、初めて砂防ダムの下まで入ったのでサワガニとりもできよい経験になりました。

砂防ダムに続く川筋は、竹やぶに囲まれひんやりとミステリアスな環境です。一人では入りにくい場所ですから、良い体験だったと思います。

#### まとめると

小さな子供まで嫌がらないで魚をつかんだり、サワガニ、カワニナ、ヤゴに触れていました。

小さい時に生き物に触れておく体験は貴重です。

親子一緒に魚とりをしているグループもありましたが、親は見ているという状態です。安全な川ということもありますが、親が魚とりが出来ない、慣れていないということもあるようです。

#### 赤田川

・水源にある処理場から黄色い排水が流れだしていたのには驚いた。

・赤田川は 魚の量も少なく、良くなっているとはいえない状況だ。水源に処理場の処理されていない排水が入っているので、行政の取組に期待するしかないが、処理にすごいお金がかかるのでなかなかむつかしいだろう。しかし、ほっておくわけにはいかない。

・昔は新川と同じ様な川だったのに、この違いすごい。水源の環境を何としてもよくしていかないと、木津川にも良くない。

#### 今後の課題

- ・新川は今年で 3 年目になるので川を休ませてやった方がよい。赤田川は、一般参加をしないで「加茂の水と緑を考える会」と調査を続ける。
- ・加茂の子どもたちのために川の学校の場所を見つける。


# 18. 福井レンジャー活動実施報告・平成21年6月14日(日)

## 18.1 実施状況

< テーマ: 木津川調べ 自然観察会 >

テ ー マ	三上山(さんじょうさん)自然観察会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー福井レンジャー	
開催日時	平成21年6月14日(日)9:00~12:30		
参加人数	参加総数	58名	
	一般参加者	46名	大人27人 小人19人
	河川レンジャー	3名	福井、田中、山村各レンジャー
	講師	2名	高田明氏、原秀範
	スタッフ	4名	やましる里山
	出張所 運営事務局	2名 1名	山地係長ほか
講 師	高田氏 原氏 田中氏 福井氏	(森林ボランティア サン・フォレスター会長) (やましる里山の会) (河川レンジャー) (河川レンジャー)	
スケジュール	<p>9:07 資料の配布 9:17 受付のようす 9:36 開会のあいさつ 10:16 不動川砂防歴史公園についてレンジャー解説 10:27 デレーケ堰堤についてレンジャーの説明 10:34 講師による公園内河川での魚の採捕 10:53 七番堰堤でのレンジャー説明 11:03 十二番堰堤でのレンジャー説明 11:21 原講師による採捕魚類(カワムツほか)の解説 11:46 サン・フォレストの森の講師高田さんの解説 12:05 モリアオガエルの生息池、ササユリ広場の観察 12:06 カワセミの幼鳥 12:16 デレーケの石切場と長寿の滝 12:28 集合写真</p>		
実施場所			

## 18.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>レンジャーNews、三上山自然観察会資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>山守和良(元木津土木事務所) 事前調査と参考文献提供 (砂防歴史公園の案内とデレーケ堰堤の説明)</p> <p>森林ボランティア サン・フォレスター会長高田明氏 講師協力</p> <p>山城町森林公園 駐車料金の免除(一台 500 円)</p> <p>やましる里山の会 スタッフ協力 4 人 受付と安全、救急対応 タモアミ、投網の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>

<p>レンジャーの活動内容</p>	<p><b>実施計画の立案</b>  下見は5回丁寧に行った。(山守氏達と事前調査と学習、資料作りのための撮影、タイムテーブル作りのための時間計り、山村レンジャーとの確認下見、最終確認下見)</p> <p><b>参加の案内</b>  チラシの配布(配布先...木津川市内図書館、リサイクルセンター、アスピア、山城支所、山城町放課後児童クラブ、山城町内掲示板) 精華町役場と図書館、新祝園駅の掲示板  城陽市コミュニティーセンター、  里山の会ホームページと週刊ニュース掲載</p> <p><b>必要物品の準備</b>  里山の会より網類一式</p> <p><b>関係機関との調整</b>  スタッフ依頼 里山の会に受付、安全管理  里山の会会議での討議  レンジャー、スタッフ打ちタイムテーブル確認</p> <p><b>活動の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会、  レンジャーよりデ・レーケ堰堤と木津川のかかわりを説明しこの自然観察会の目的を話す。</li> <li>・参加者との交流  自己紹介などを通して交流する。</li> <li>・砂防堰堤、魚、モリアオガエルの観察  個人では見られない山合いにある砂防堰堤も観察でき、先人の苦勞と当時の砂防堰堤を身近に感じることができた。</li> </ul> <p>堰堤と堰堤にすむ生き物説明、堰堤のはたす砂防と環境保全の役割を知ってもらった。川と山の関係に気付いてもらえた。  魚は大きなカワムツが確認できた。ブラックバスは確認できず。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見・感想のとりまとめ  アンケートで集約する。成果と課題がよくわかった。木津川本流の保全が支流の山の砂防保全と深くかかわっていることが、そのことが豊かな自然を作ることが歴史的な施設を通して良く分かった。</li> </ul>
-------------------	--



### 18.3 活動状況



9:07 資料の配付



9:17 受付のようす



9:36 開会のあいさつ



10:16 不動川砂防歴史公園についてレンジャー  
— 解説



10:27 デレーケ堰堤についてレンジャーの説明



10:34 講師による公園内河川での魚の採捕



11:00 水面を叩いて魚の追い込み



11:00 採捕した魚の観察



11:21 原講師による採捕魚類(カワムツほか)の解説



10:53 七番堰堤でのレンジャー説明



11:03 十二番堰堤でのレンジャー説明



11:46 サン・フォレストの森の講師高田さんの解説



12:05 モリアオガエルの生息池



12:06 カワセミの幼鳥確認



12:16 デレーケの石切場と長寿の滝



12:28 集合写真

<p>参加者からの意見</p>	<p><b>取り組みについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山城町にこのような砂防堰堤があると知らなかった。そこすんでいるモリアオガエルや魚を知って感動しました。山が花崗岩からできて射ること、木津川の砂と関係しているなど初めて知りました。</li> <li>・ササユリやモリアオガエルのいる自然が残っているなんてすごい森だなと驚きました。2か所を半日で回るのは時間的に大変なので、一つにしぼってもよかったと思う。または、お弁当を持って一日コースにしてもよかった。</li> <li>・デレーケ堤が、今でも残っているとは聞いていたのですが、実際に見て、また明治の話を聞いて先人の苦勞を感じました。</li> <li>・とても楽しかったです。また、この森に来たいです。</li> <li>・初めてみるものがたくさんあり良かったです。移動するのに各人の車で移動しましたが、できれば町のマイクロバスに分乗していけば時間面でも安全面でもいいように思います。</li> <li>・初めてでしたが、子どもたちがすごく楽しそうでした。ありがとうございました。</li> <li>・楽しい時間でとても良かったです。またやって下さい。</li> <li>・日ごろ知らないことが知れて良かったです。お弁当があってもよかったかも……もっと知りたかったので一日にしてもよかったかも。</li> <li>・とても楽しかった。子供も楽しめました。また、参加したいと思います。楽しい企画ありがとうございました。</li> <li>・自己紹介は役員さんだけで良いのではないのでしょうか。砂防公園の奥まで入れて良かったです。</li> <li>・身近な川の歴史を知れてよかった。砂防ダムが存在を初めて知りました。また、モリアオガエルやカワセミなど初めて見ました。とても楽しかった。</li> <li>・今日は川のもとになる山、森を知ることができて有意義な会だったと思います。行程は少し長かったので、2回に分けても実施できたかもしれません。</li> <li>・サン・フォレストの森、こんな素晴らしいところが近くにある事を知りませんでした。もっとPRしてください。</li> <li>・いろんな生物を見れて楽しかったです。</li> <li>・昨日の「ホタルの夕べ」で疲れたので今日は動かないぞーと思っていたのに、結局フルコース参加してしまいました。明日はつらいけど仕方ないかな。また、老骨に鞭うって参加します。</li> </ul> <p><b>レンジャーについて</b></p> <p>1 観察会を知った手段</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チラシ 1(山城図書館)</li> <li>やましろ里山の会のホームページ 3</li> <li>河川レンジャーNews 2</li> <li>知り合いから聞いた 6</li> <li>その他(役員さんから、福井さんから、新祝園駅の掲示板)</li> </ul> <p>2 本日の観察会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とても楽しかった 10</li> <li>普段見られないところをたくさん見た。</li> <li>魚やモリアオガエルなどいろいろ見られた。</li> <li>このような会に参加しなければなかなか知ることができない。</li> <li>まあまあ楽しかった 4</li> </ul> <p>3 次回も参加したいか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>！ また参加したい 12</li> <li>どちらでもない 3</li> </ul>
-----------------	---

	<p>4 どんな観察会がいいですか  山城身近な自然  生物の観察会(鳥、魚、植物、昆虫)  水辺の生物の営み</p> <p>5 河川レンジャーの活動について  知っていた 5  知らなかった 8  名前だけなら聞いたことがある。 1</p> <p>6 河川レンジャーに期待すること  ・川に親しむこと  ・身近な生き物、川、池の観察  ・自然に触れ合う  ・環境保全活動</p>
<p>今後の課題</p>	<p>不動川砂防公園のデ・レーケ堰堤とサン・フォレスターの森の砂防ダムを観察したが、時間的に2つは窮屈であった。そのため予定をオーバーしてしまった。一つにしぼるか、お弁当もちの行程にすべきであった。</p> <p>人数が多すぎて一人で説明するには大変だった。人数制限するか、2グループに分けて講師を二人準備するか、考えていかなくてはいけない。</p> <p>各自の車に乗って移動することについては、安全上仕方ない。河川事務所のマイクロバスが使用できるとありがたいのですが。</p>



19. 福井レンジャー活動実施報告・平成21年7月4日(土)・9月6日(日)

19.1 実施状況

< テーマ: 上狛川ジャンボタニシ駆除 >

テーマ	上狛川ジャンボタニシ駆除		
担当	木津川出張所管内	河川レンジャー	福井レンジャー
日時	7月4日(土) 9:30~11:30	8月2日(日)雨天により中止 9:30~11:30(予定)	9月6日(日) 9:30~11:30
参加人数	総数 46名	-	総数 30名
	一般 40名 (大人19名、小人21名) 河川レンジャー 1名 講師 2名 協力スタッフ 1名 (やましる里山の会) 木津川出張所 1名 運営事務局 1名	-	一般 25名 (大人17名、小人8名) 河川レンジャー 2名 講師 1名 協力スタッフ 1名 (やましる里山の会) 運営事務局 1名
講師	福井 波恵氏(河川レンジャー)中健蔵氏、原秀範氏		
スケジュール	<p>8:30 スタッフ集合・準備 スタッフミーティング</p> <p>9:00 参加者集合・受付</p> <p>9:30 開会の挨拶 (レンジャー、保全会、美しくする会、木津川出張所) 自己紹介 外来種についてのお話 活動の説明と諸注意</p> <p>9:50 ジャンボタニシの駆除開始 タニシは足で踏んでつぶす ・卵は水の中に落とす ・魚調査</p> <p>11:00 駆除終了 ジャンボタニシによる田んぼの被害状況を見学(7/4)</p> <p>11:10 生き物とり・観察 とれた魚や生き物の解説とまとめ(原氏、田中レンジャー)</p> <p>11:20 環濠集落と水路についての学習(7/4)(中健蔵氏)</p> <p>11:30 閉会の挨拶・終了 参加者解散 保全会会議(ジャンボタニシ駆除の今後の見通し)(9/6)</p> <p>12:00 スタッフ後片付け スタッフ解散</p>		
活動場所	<p>上狛川沿い</p>		

19.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>里山の会          スタッフ協力          野遊          スタッフ協力          必要物品の貸与(卵かき落とし棒)</p> <p>上粕東部農地・水・農業保全会          必要物品の貸与(網、長靴、バケツ)</p> <p>淀川河川事務所          必要資料の提供</p>

<p>レンジャーの活動内容</p>	<p><b>実施計画の立案</b>  現地の上狛川や周辺の水路、水田の下見に何回も行く。</p> <p><b>参加の案内</b>  チラシの配布(山城町図書館、アスパア、学童、保全会、山城支所農協、水利組合)  町内掲示板への掲示  山城町防災無線によるお知らせ  里山の会ホームページ掲載及び週刊ニュース掲載</p> <p><b>必要物品の準備</b>  保全会より貸与</p> <p><b>関係機関との調整</b>  保全会会議でジャンボタニシ駆除を計画決定  保全会との打ち合わせ  上狛川を美しくする会へ講師依頼  里山の会へスタッフの依頼  水利組合への放水依頼</p> <p><b>活動の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会、閉会の挨拶  レンジャーと保全会、上狛川を美しくする会の共同の取組であることを伝える。</li> <li>・司会進行・・・目的と自己紹介をする。</li> <li>・駆除作業  ジャンボタニシは踏み潰すか、拾うこと、卵は水の中にかき落とすことを伝える。  魚とりの指導は原さん、田中レンジャーがする。子どもたちは魚とりをしながら卵を落としていた。</li> <li>・参加者との交流  自己紹介と感想を話し合う事で交流が深まるようにする。</li> <li>・拾ったジャンボタニシの処理をする。</li> </ul>
-------------------	--

19.3 活動状況

7月4日



準備



準備物品



集合・福井レンジャーの挨拶



ジャンボタニシと卵の駆除開始



ジャンボタニシの卵



子ども達の魚とり



ジャンボタニシによる田への被害状況



環濠水路やジャンボタニシの勉強会の様子



9月6日



準備



準備物品



集合・福井レンジャーの挨拶



ジャンボタニシと卵の駆除開始



ジャンボタニシの卵



今後取り組みの話し合い



藻の除去



ジャンボタニシの産卵

19.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山城町以外からも来てもらってありがたかった。しかし、農家の方にもっと真剣に考えてもらわないとあかん。と思う。</li> <li>・ジャンボタニシの卵を初めて見たが、やはり気持ち悪い。このまま増えていったら大変なことになる。</li> <li>・なぜ上粕川に発生したのだろう。この4、5年でますますひどくなったように思う。温暖化のせいだろうか。</li> <li>・去年は魚がたくさんいたけれど、土砂をあげたせいでいなくなった。タニシの駆除には土砂あげはいいのだけれどせっかく増えた魚がいなくなるのが残念だ。</li> <li>・田んぼにも水路にもジャンボタニシが入って驚いている。農家の方たちと一緒にやっていると、どうにもならない。</li> <li>・魚がいると思ったのに、タウナギばかりだった。去年はドジョウもいた。でも、メダカがたくさんいて良かった。</li> <li>・ジャンボタニシを水の中でつぶそうと思うと、するっと逃げてしまう。つぶすとグシャと音がして気持ち悪いけど、一杯踏んだ。</li> <li>・朝、散歩している時見ていたけれど、こんなにすごいとは思わなかった。かき落し棒が置いてあれば、散歩のついでにかきおとすのだけれど・・・</li> <li>・今年の卵の発生はひどい。天気のおかげか。ボランティアでやっけていてもどうにもならないし、不満も出てくるだろう。行政に応援してもらったり、農家、農協、水利組合、土地改良区などと一緒にやっているとどうにもならない。</li> <li>・行政に何とかしてもらおうよう働きかけよう。</li> </ul>
<p>今後の課題</p>	<p>ボランティアで取り組むことは、今後も続けていくことが大事。より多くの方に参加してもらい、環境について考える人をふやしていくためにも来年も取り組むことが大切。</p> <p>小学校にも呼び掛けて環境学習の一環としてやっていくのも一つの方法。行政に働きかけて、行政としてできること、諸団体と一緒に取り組む仕組みを作る必要がある。</p> <p>タニシの卵を見ても何かを知らない人もいる。看板を立てて情報を知らせ、簡単に卵を落とせる棒などを川沿いに設置することも考えていく。</p>

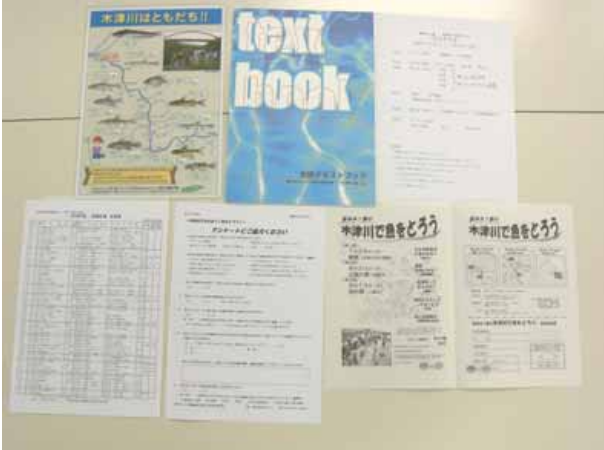
## 20. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 26 日(日)

### 20.1 実施状況

<テーマ:木津川で魚をとろう>

テ ー マ	夏休み 1 番の木津川で魚をとろう		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 7 月 26 日(日) 10:00~12:00		
参加人数	参加総数	165 名	応募総数 330 名
	一般参加者		138 名 大人 61 名、子ども 77 名
	河川レンジャー		3 名 福井、田中、山村レンジャー
	講師		2 名 原秀範、菊池宗臣
	スタッフ(やましる里山の会)	19 名	
出張所	1 名	山地係長	
運営事務局	2 名		
講 師	福井波恵氏 原秀範氏 田中秀行氏 菊池宗臣氏	(河川レンジャー) (やましる里山の会) (河川レンジャー) (やましる里山の会)	
スケジュール	<p>8:36 会場設営物の準備</p> <p>9:37 参加者受付のようす</p> <p>9:39 スタッフミーティング</p> <p>9:45 レンジャー開会のあいさつ</p> <p>9:46 参加者と会場のようす</p> <p>10:01 グループ分けののち自己紹介</p> <p>10:08 ライフジャケットの装着訓練</p> <p>10:29 親子で魚採りのようす</p> <p>10:36 魚の採り方教室</p> <p>10:36 会場の全景</p> <p>10:57 講師による魚合わせ・ブルーギル、カマツカ、ヌマチチブ</p> <p>11:02 ナマズの展示</p> <p>11:19 スローロープによる救助訓練</p> <p>11:32 投網のトレーニング</p> <p>12:05 集合写真</p> <p>12:18 アンケート記入</p>		
実施場所			

## 20.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会          スタッフ協力 木津川の魚の下敷き(お土産用)          網類の貸与</p> <p>京都府山城広域振興局、八幡市、京田辺市、精華町、城陽市、          木津川市、久御山町 琵琶湖・淀川水質保全機構          琵琶湖・淀川流域圏連携交流会・・・後援協力</p> <p>淀川河川事務所          網類、胴長、ライフジャケット、救助用ロープ、バインダー等必要物品          の貸与          必要資料の提供</p> <p>木津川出張所          参加申し込み受け付けと整理、および返事、看板など印刷</p>

<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案  年度当初に企画  開き橋の会場には何回も通い川の状況を調べ、魚とりの場所の安全性を確認する。</p> <p>参加の案内  チラシ 25000 枚印刷  八幡市、京田辺市、精華町、城陽市、木津川市、久御山町各教育委員会より小学校で配布</p> <p>必要物品の準備  里山の会、淀川河川事務所、木津川出張所より貸与</p> <p>会場への通路が確保でき物品の搬入・撤去が楽にできた。</p> <p>関係機関との調整  レンジャー、講師、スタッフとの打ち合わせ  木津川漁協への連絡と魚とりをする了承をえる。</p> <p>活動の実施  ・会場までレンジャー旗を設置して道しるべにする。  ・会場図とプログラムを設置する。  ・ロープ看板を設置して効果的な記念撮影を試みる。  ・前回開催の経験を生かして取り組んだ。A、B、C、Dの魚とりグループを作り自己紹介をして交流を深めた。初めてライフジャケットを着用しお互いで点検した。  ・休憩時間を使つての救助活動体験を多くの希望者にしてもらう。  ・魚の話は、集中してもらえよう観察水槽を3つ用意した。  ・第二回の魚とりでは希望者に投網体験をしてもらう。  ・魚は14種(カワムツ、オイカワ、ヨシノボリ、タモロコ、ニゴイ、ブラックバス、カマツカ、ヌマチチブ、ドンコ、ナマズ、ギギ、スジエビ、ヌマエビ、カワシジミ)で昨年とほぼ同じだが、前日まで雨だったこともあり採捕した量は少なくて稚魚が多かった。  ・アンケートと下敷きの交換をしたのでアンケートの回収がしっかりできた。</p>
-------------------	--

### 20.3 活動状況



8:36 会場設営物の準備



9:37 参加者受付のようす



9:39 スタッフミーティング



9:45 レンジャー開会のあいさつ



9:46 参加者と会場のようす



10:01 グループ分けののち自己紹介



10:08 ライフジャケットの装着訓練



10:29 親子で魚採りのようす



10:36 魚の採り方教室



10:36 会場の全景



10:57 講師による魚合わせ・ブルーギル



11:02 ナマズの展示



11:19 スローロープによる救助訓練



11:32 投網のトレーニング



12:05 集合写真



12:18 アンケート記入

20.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>前日の雨さえなければ・・・と残念でした。          丁寧な説明とたくさんのスタッフがおられ、安心して参加できました。          駐車場と地図がよくわかりませんでした。          のぼりがもう少しあれば・・・と。          申込の時の FAX1 回目とか全回とか記入するところがなく再度電話くださっているため          文面のご検討を・・・。          今回はとても楽しかったです。ありがとうございました。          地図の駐車場の位置が分かりにくい。          案内看板(R24 から)が分かりにくい。          ヨシノボリが2匹とれたので楽しかったです。          魚のこと、木津川のことがよくわかり、川ともふれあえてとても楽しかったです。          今後も活動頑張ってください。          子供たちが楽しめて良かったです。          駐車場がどこか、戸惑いました。          魚をとれてうれしかった。          川の水がきれいでした。魚がなかなかとれなかったけど、楽しかったです。          もっと、きれいで、魚のたくさんおよぐ川になるよう、家から流す水にも気をつけたいと思う。          自分で魚をとれて大変喜んでいました。          天気が良く気持ち良かった。楽しい時間を過ごせた。          もっと長く遊びたかった。          駐車場の場所が、事前にもらった地図の行き方、入口と違って困った。          とても楽しかったです。          川で遊ばせてみたかったが、不安だったので出来なかった。          この様な、催しでよい体験が出来た。是非また、参加させてほしい。          楽しかったです。          水あそび、楽しかったです。とれない時はつまらなそうですが、とれたら皆急に熱心になって          頑張っていました。          来年も参加したいです。ありがとうございました。          木津川の生態系がよくわかりました。          駐車場の地図が間違っていた。楽しかったです。          初めて木津川で遊びました。とても楽しかったです。          楽しかったです。すこし魚が少なかったです。          小さい子供も魚を捕まえられたらよかったです。          いろんな種類の魚がいる事がわかった。          子供が楽しく目を輝かせて魚を捕っている姿が見れてうれしく思いました。          魚が捕れなくて残念でした。来年は水着を用意して参加したいです。          親子共々、とても楽しかったです。ありがとうございました。          木津川市に住んでいるが、今までなかなか川で魚をとる機会がなかったので、          今回このようなイベントに参加できて良かったと思います。          是非、来年も参加したいと思います。          ライフジャケット等の貸出が良かった。(流れが速いので)          子供も楽しく参加できました。          小さい魚がたくさん捕れました。          楽しく過ごせました。ありがとうございました。          木津川は危ないから遊んではいけないと思っていましたが、こうしたことに参加できてよか          かったです。          子供と楽しい時間がもてた。          魚も捕れたので喜んでくれた。          色々な魚の種類を教えてもらい、とても有意義でした。          川辺であまりしたことがない私(母)は身近な川に楽しい発見ができました。          木津川がきれいな水とは思ってなかったので、入ったら意外ときれいだった。          仕切っている人が何人もいて、誰の指示があっているのか迷った。          毎回、楽しみにしていますので、また企画を設けてください。</p>
----------------------	--



<p>今後の課題</p>	<p>申込者が多く、担当をしてもらった山地係長の負担が大きかった。 良い方法はないか考えていきたい。</p> <p>前日まで雨だったので、ぎりぎりの所で実施できる状態であった。 中止の時の対策をしておく必要がある。</p> <p>前日に防災の取組があり、2日連続だったので準備が不十分だったので、 参加者に苦勞をかけてしまった。2日連続の取組は避けた方がよい。</p> <p>ライフジャケットの着用は、参加者に好評であったが、 それに安心して深いところに行っても見過ごしてしまう親がいたり、 正しく着用していない人(子)もいたりした。 ライフジャケットのつけ方、使い方の時間をとる必要がある。</p> <p>駐車場から会場までの距離があると、 道しるべからスタッフの配置まで多くの人が必要になる。 また、スタッフの意思統一の会議が大切になる。</p> <p>水難救助は、好評であったので多くの人に参加してもらえる形を工夫していく。</p> <p>木津川での川遊びを体験する場所としては、 とてもいいのだが、魚とりはむつかしい場所だ。</p>
--------------	--


## 21. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 25 日(日)

### 21.1 実施状況

< テーマ : >

テ ー マ	親子川の学校 in 玉川		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 10 月 25 日(日)9:00 ~ 12:30		
参加人数	参加総数	30 名	
	一般参加者	25 名	
	河川レンジャー	2 名	福井波恵 田中秀行
	講師	3 名	
	運営事務局	1 名	
講 師	福井波恵氏 小川俊雄氏 小川正明氏	(河川レンジャー) (かじかかえる保護友の会) (カワセミ写真家)	
スケジュール	9:39	会場全景	
	9:35	受付のようす	
	9:44	開会のあいさつ	
	9:57	カジカガエル保護育成の話	
	10:36	玉川で魚採り開始	
	10:46	クロコノマチョウ確認	
	10:53	ヨシノボリ類確認	
	10:53	コオニヤンマのヤゴ	
	10:54	右がツチガエル、左がアオガエル	
	10:54	アメリカザリガニ確認	
	11:01	アキアカネ確認	
	11:21	魚採り全景	
	11:43	ドジョウ魚合わせ	
	11:45	カワムツ魚合わせ	
	11:50	集合写真	
	12:22	アンケートの回収と下敷きのごほうび	
実施場所			

## 21.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 備品の貸与・・・あみ関係一式</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地見・・・3回の下見をする。葦が茂っていたため適当なポイントを探すのに苦労した。</p> <p>参加の案内 チラシの配布(配布先...城陽市各コミュニティーセンター、木津川市内図書館、精華町図書館、京田辺市せせらぎ、井手町公共施設 井手町町づくり協議会) ホームページ掲載 やましる里山の会 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、講師、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 井手町建設課・・・葦が生い茂っていた魚調査に入りにくいいため、北土木事務所に連絡しポイント箇所の草刈りを計画してもらう。</p> <p>町づくりセンター椿坂を使用 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ・・・町づくり協議会会長小川俊雄氏(カジカガエル保護友の会) カワセミ写真小川正明氏との打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 カジカガエル保護の取り組みの話 魚とり等の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p> <p>活動のまとめ 川の学校ニュースを作成 参加者、講師、建設課に郵送</p>

### 21.3 活動状況



9:39 会場全景



9:35 受付のようす



9:44 開会のあいさつ



9:57 カジカガエル保護育成の話



10:36 玉川で魚採り開始



10:46 クロコノマチョウ確認



10:53 ヨシノボリ類確認



10:53 コオニヤンマのヤゴ



10:54 右がツチガエル、左がアオガエル



10:54 アメリカザリガニ確認



11:01 アキアカネ確認



11:21 魚採り全景



11:43 ドジョウ魚合わせ



11:45 カワムツ魚合わせ



11:50 集合写真



12:22 アンケートの回収と下敷きのごほうび

21.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>カジカガエルの生態やカワセミの生態を詳しく説明してもらって興味が増えた。井手町の自然を守る人たちの活動が素晴らしく美しいところで再びゆっくりとお話を聞きたいと思いました。ドジョウも捕まえることができるとてもうれしかった。</p> <p>玉川は初めてでしたが、生き物の相は豊かでした。水が少ないのでどうかなと思ったけれどたくさんとれてよかった。魚がいっぱいとれてよかった。すごく楽しかった。お友達のお父さんが大きい魚をいっぱいとった。大きめの魚がとれたとき、とてもうれしかった。また来ます。魚をとったりザリガニをとったり楽しかった。河川で生息する生き物が多かった。すごく楽しかった。また来ます。</p> <p>確認できた魚、生き物 12 種 カワムツ、ヨシノボリ、メダカ、ドジョウ、サワガニ、ザリガニ、爬虫類 トノサマガエル、アマガエル、ツチガエル、イシガメ ヤゴ、カワニナ(たくさん) その他(アキアカネ、クロコノマチョウ)カワセミ 水質は きれい~やや汚れている という状況 生き物の相は豊かで自然一杯の川である。カワセミも棲みついている。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>&lt;成果&gt; 井手町町づくりセンターと連携して川の学校ができ、地元の子ども、町づくりの方たちと交流ができた。また、カジカガエル保護の取り組みの話を聞くなかで井手町の町づくり、故郷作りの様子が分かり参加者の共感が得られた。町づくりセンター椿坂とその活動を紹介できたことは良かった。井手町建設課の支援によりポイントの草刈りができた。安全に活動ができることが一番なので、大変ありがたかった。</p> <p>川の学校ニュースを作成し 参加者、講師、建設課に郵送できた。</p> <p>&lt;課題&gt; 10月の玉川の状態を把握していなく、また好天続きだったので水量が少なく魚調査ができるか危ぶんだ。時期を考える必要がある。</p> <p>地元の学校にてチラシが配布できるよう働きかける必要がある。</p>


## 22. 福井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 14 日(土)

### 22.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	木津川環境まつり・ボトルアクアリウムを作ろう		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 福井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 14 日(土)10:00～15:00		
参加人数	参加総数	64 名	
	一般参加者	58 名	ボトルアクアリウム体験者 35 名
	河川レンジャー	1 名	福井波恵レンジャー
	協力スタッフ	3 名	福井さえこ 福井孝 山地
	木津川出張所 運営事務局	1 名 1 名	山地係長 早瀬純一
講 師	福井氏	(河川レンジャー)	
スケジュール	9:21 水槽展示の準備 10:04 水槽見学者その 1 11:51 水槽見学者はその後アクアリウム体験者となった 10:33 アクアリウム会場設営時に来客 1 号 10:40 レンジャーによる指導のようすその 1 10:48 スタッフによる指導のようすその 2 12:13 メダカのオスとメスの違いを確認した体験者たち 11:32 できたよアクアリウムその 1 14:18 できたよアクアリウムその 2 14:18 できたよアクアリウムその 3 13:48 できあがったアクアリウムに絵を描こう 14:37 来場者にレンジャー活動の説明 15:06 川の石に絵を描こう 15:21 石に描いた作品 15:30 アクアリウム会場撤収 15:53 水槽展示会場撤収		
実施場所 木津川市リサイクル研 修ステーション			

## 22.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 配布資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施内容の検討</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整 材料集め・・・木津川に採集(砂、小石、藻、カワニナ、ヌマエビ、メダカ、葦の枯れ葉) 空き瓶探し</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 会場準備・設営 生き物の解説 ボトルアクアリウム、ストーンペイントの指導 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>



## 22.3 活動状況



9:21 水槽展示の準備



10:04 水槽見学者への説明



11:51 水槽見学者はその後アクアリウム体験者となった



10:33 アクアリウム会場設営時に来客1号



10:40 レンジャーによる指導のようすその1



10:48 スタッフによる指導のようすその2



12:13 メダカのオスとメスの違いを確認した体験者たち



11:32 できたよアクアリウムその1



14:18 できたよアクアリウムその2



14:18 できたよアクアリウムその3



13:48 できあがったアクアリウムに絵を描こう



14:37 来場者にレンジャー活動の説明



15:06 川の石に絵を描こう



15:21 石に描いた作品



15:30 アクアリウム会場撤収



15:53 水槽展示会場撤収


## 22.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>成果 木津川市での初めての展示である。水槽や展示物を通して、レンジャーの活動、木津川の話などを多くの方と交流できた事が一番良かった。この中から、野鳥観察会参加者が出た。</p> <p>アクアリウムはメダカ、ヌマエビ、カワニナ、水草がすべて木津川から採集したものだと聞くとみんなびっくり。それぞれの生き物のかかわりで生きていくと伝えるとさらにびっくり。みんなとてもうれしそうにアクアリウム作りに熱中する。</p> <p>水槽を観察して 木津川にこんなにたくさんの魚がいるなんて知らなかった。驚いた。</p> <p>アクアリウム</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・材料の水草、砂、カワニナ、エビ、メダカなどが木津川、その支流で集めたものだという事に驚き、木津川を再発見する人が多かった。</li><li>・アクアリウムの小さな循環世界に感心して、とても興味深そうだった。</li><li>・メダカのオス、メスの区別ができ大喜び。</li></ul> <p>ストーンペイント</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・初めての体験の人がほとんどで楽しく取り組んでいた。</li></ul>
今後の課題	<p>展示物にテーマを持って作成していく必要がある。 材料が不足したことは残念。 リサイクル祭りなので空き瓶の利用をしたが集めるのが大変で不足した。集め方を考えていく。 スタッフを準備していなかったもので、山地さん、早瀬さん、娘に助けってもらってこそできた取り組み。スタッフをどのようにして作るのか、そこがポイント、大変だ。</p>

23. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 25 日(土) 雨天のため中止

23.1 実施状況

< テーマ: 春の野鳥観察会 >

テ ー マ	春の野鳥観察会
担 当	木津川出張所管内   河川レンジャー 田中レンジャー
開催予定日時	平成 21 年 4 月 25 日(土) 9:00 ~ 12:00
活動内容	<p>当日朝、雨天のため講師と打合せし、中止の判断とする。                  木津川流域センターにて山村レンジャーと合流、中止の報告。                  福井レンジャーにも中止を報告。                  木津川出張所 山地係長、中央流域センター 松岡レンジャー、                  (財)河川環境管理財団 早瀬氏に中止連絡。参加者へ中止の旨、電話連絡実施。</p>
実施予定場所	<p>開き橋 上流右岸 流域センター周辺</p> 



<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 フィールドスコープの貸与 必要資料の提供 チラシ準備 参加申し込み受け付けと整理、および返事 看板など印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に企画 開催会場には2回通いフィールドの状況、アプローチの問題点等の把握、安全性を確認及びレンジャー旗の配置の状況を調べる。</p> <p>参加の案内 チラシ 300 枚印刷 京田辺市、精華町、城陽市、各行政窓口、八幡市四季彩館等に配布</p> <p>必要物品の準備 里山の会、淀川河川事務所、木津川出張所より貸与</p> <p>関係機関との調整 レンジャー、講師、スタッフとの打ち合わせ 講師(植田光弘氏と活動テーマ決め打合せ)</p> <p>事前確認(活動の実施) ・会場までレンジャー旗を設置して道しるべにする。 ・鳥の話は、繁殖期の鳥の鳴き声がテーマで講師に説明お願いする。 ・途中での天候不順時は流域センターで実物の標本を用いた講義予定。</p> <p>活動の中止 ・前夜から激しい雨が当日朝、降り続き、雨風がきつく、参加者への安全を考え中止とする。</p>

### 23.3 意見・課題

<p>今後の課題</p>	<p>雨天時の対応策とメニューの検討しておくことも必要。</p> <p>流域センターという施設において雨天時の屋内企画の準備が必要。 ・屋内講義 ・木津川流域に関する記録映画の上映 ・工作 等</p> <p>活動の延期も検討すべきであった。 ・事前に活動案内時に雨天延期の告知と予定日を決めておくことも今後必要と思われる。</p>
--------------	---


## 24. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 13 日(日)

### 24.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	川で遊ぼう、魚をとろう IN 流れ橋(八幡)		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 田中レンジャー	
開催日時	平成 21 年 9 月 13 日(日)10:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	98 名	
	一般参加者	77 名	大人 34 名、子ども 43 名
	河川レンジャー	3 名	田中、山村、福井各レンジャー
	講師	2 名	やましり里山の会(木津川部会)
	スタッフ	14 名	やましり里山の会
	出張所 運営事務局	1 名 1 名	山地係長
講 師	原氏 菊池氏 福井氏	(やましり里山の会) (やましり里山の会) (河川レンジャー)	
スケジュール	9:37 会場全景 9:40 スタッフミーティング 9:48 ライフジャケットの装着指導 9:53 開会のあいさつと活動の諸注意 10:01 講師による魚採り実技指導 10:12 魚採り実地指導 11:10 昆虫博士の虫合わせ 11:11 講師による魚合わせと説明 11:23 講師による投網指導 11:59 全員で集合写真 12:13 アンケート記入 12:18 アンケートの回収と下敷きのごほうび		
実施場所	 		

24.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力 物品の貸与</p> <p>京都府山城教育委員会、八幡市、城陽市、京田辺市、木津川市、久御山町、精華町、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会 ...後援と広報等協力</p> <p>淀川水質保全機構 ...後援協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>



レンジャーの活動内容

#### 実施計画の立案

- ・年度当初に企画
- ・流れ橋会場の川の状況、魚種、活動安全性、活動範囲等の下見実施。(6, 7, 8月と月1回下見の実施。)
- ・会場変更検討。  
9月に入り雨が降らず、流れ橋の会場のワンドが干上がり水たまりと化しているとの連絡を福井レンジャーより受け現地確認実施。流れ橋での活動は無理と判断する。



- ・代替え会場の下見実施。  
山村レンジャー、福井レンジャーと打合せの上、新たな会場として検討していた流れ橋上流の岩田地区の下見を実施。



<p>レンジャーの活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場変更の決定。 川の水量、深さ、河原の広さも適当で、安全性の確認をし、会場の変更を決定。</li> <li>・参加者への変更案内実施。 参加者には当初計画の駐車場より30分かけて徒歩移動が必要との告知を含め会場変更案内を参加者に返信。出張所 山地係長に変更案内と参加者受付等ご尽力いただき大いに助かった。その他、里山の会に協力いただき準備を進める。</li> </ul> <p>参加の案内 チラシ印刷、配布</p> <p>八幡市、京田辺市、精華町、城陽市、木津川市、久御山町各教育委員会より小学校で配布</p> <p>必要物品の準備</p> <p>里山の会、淀川河川事務所、木津川出張所より貸与</p> <p>会場への通路が確保でき物品の搬入・撤去が楽にできた。</p> <p>関係機関との調整</p> <p>レンジャー、講師、スタッフとの打合せ 木津川漁協への連絡と魚とりをする了承をえる。</p> <p>活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場までレンジャー旗を設置して道しるべにする。</li> <li>・会場図とプログラムを設置する。</li> <li>・大型のテントを設置する。</li> <li>・ロープ看板を設置して効果的な記念撮影を試みる。</li> <li>・前回開催の経験を生かして取り組んだ。初めての会場となるためA、B、C活動が把握できるよう安全面に注意をする。</li> <li>・ライフジャケットの着用点検に時間をかけ安全確認した。</li> <li>・中央の本部前は小さい子供が楽しめるよう集合させ共同でタモ網を配置させ追込みの仕方を指導。</li> <li>・休憩時間を使ってとれた魚の紹介など講師より説明。</li> <li>・魚の話は、集中してもらえよう観察水槽を3つ用意した。</li> <li>・第二回の魚とりでは希望者に投網体験をしてもらう。</li> <li>・最後に魚あわせを行い、とれた魚の確認を参加者に発表する。魚は19種(オイカワ、カワムツ、ニゴイ、コウライモロコ、ブラックバス、コイ、ギンブナ、モツゴ、ギギ、カマツカ、ドンコ、ヨシノボリ、メダカ、ヌマチチブ、タウナギ、ドジョウ、ゲンゴロウブナ、カネヒラ、スジシマドジョウ)その他6種(クサガメ、スジエビ、ヌマエビ、カワシジミ、タイコウチ、アメリカザリガニ)と種類も豊富で参加者も楽しめたようだ。</li> <li>・アンケートと下敷きの交換をしたのでアンケートの回収がしかりできた。</li> </ul>
-------------------	---

### 24.3 活動状況



9:37 会場全景



9:40 スタッフミーティング



9:48 ライフジャケットの装着指導



9:53 開会のあいさつと活動の諸注意



10:01 講師による魚採り実技指導



10:12 魚採り実地指導



11:10 昆虫博士の虫合わせ



11:11 講師による魚合わせと説明



11:23 講師による投網指導



11:59 全員で集合写真



12:13 アンケート記入

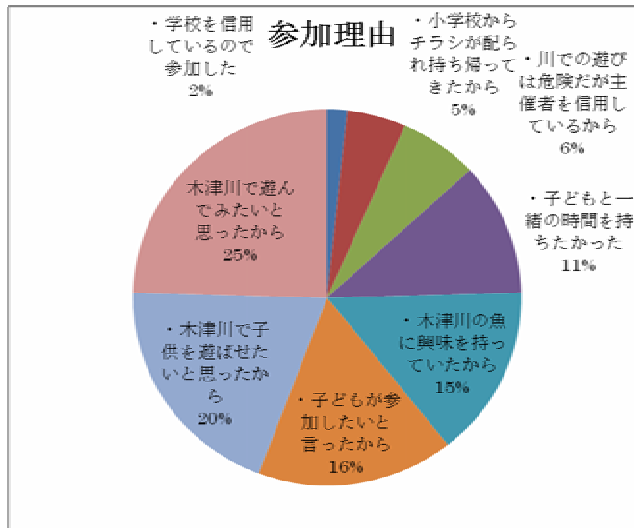


12:18 アンケートの回収と下敷きのごほうび

24.4 意見・課題

参加者からの意見

- ・ありがとう、楽しかったです。
- ・楽しかったです。
- ・川では遊んだことがありますが、今日はいつもととは違ってとっても楽しかったです。
- ・6歳と5歳の子供も初めてだったけど、楽しくあそべた。スタッフの方がとても親切で安全に遊べました。ありがとうございました。
- ・スタッフの皆さんも親切でよかったです。場所も安全で良い所でした。本当に楽しかったです。魚とりのコツもよくわかりました。ライフジャケットも用意して頂いてたし、投網も経験できたし、至れり尽くせり。
- ・ありがとうございました。
- ・川では遊ぶ機会はなかなかないので、大変良かったと思います。スタッフの方が多くいてくださったので親子共々、安心して楽しむことが出来ました。ありがとうございました。
- ・とても楽しかったです。子供達も大喜びでした。ありがとうございました。
- ・魚がとれておもしろかった。
- ・安全に配慮して楽しく魚捕りができました。
- ・安全を第一に考えられており、とても楽しく過ごせました。
- ・魚とり、石集め、虫とり、水遊び等、色々遊べて楽しかった。
- ・進行がスムーズで、とても良かった。魚もたくさんとれました。ありがとうございます。
- ・子供の出来る投網体験は子供が大喜びでした。他では体験させてもらえないですね。
- ・いろんな魚がとれたので良かった。もうちょっと、とれるかと思ったので残念だった。他よりもとれるところだったので良かった。
- ・今回初めての参加で、色々教えてもらったりと楽しく過ごせました。ありがとうございました。
- ・色んな魚が見れ、良かった。又 続けてください。ありがとうございました。
- ・暑い時なら水着で参加できたのにとすると残念です。また来年楽しみにしています。
- ・トイレがあると良いかなあとと思います。
- ・河川レンジャーの多くの方のおかげで安全に川遊びができ、ありがとうございました。安全に配慮されており感心しました。
- ・これまで川の事故が不安でさけていましたが、このような機会があればまた参加したいです。




<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浅瀬、深みと変化にとんだ会場で、草むらも多くあり魚の種類や数も多く良場であったが、多くの参加者を受け入れる為の駐車場が近場になく、今回の駐車場からの移動は30分かかる為子供にとって少し体力、気力においてきついように思われる。良場ではあるが、今後の会場としての継続性について多面からの検証が必要。</li> <li>・多くのスタッフを必要とし、協力スタッフの移動についても時間がかかる為、今後この会場で活動するにはスタッフ移動についても十分な打合せが必要。</li> <li>・メインテントに数名の参加者が休憩中、突風が吹きテント全体が浮き上がり、親柱が倒れた。幸いにして怪我人は出なかったが、今後は、テント構造検討の他、突風時にはすぐに解体するなどの突発的な問題に対し安全対策の周知徹底が必要。</li> <li>・安全確保や準備、後片付けに多くの協力スタッフを必要とする今回のような大規模な魚とり等の河川活動を実施するために、昼食等の準備は当然必要となる。完全ボランティアでは継続は困難であり、現在のところ協力団体やスタッフの支援によりなんとか維持してきたが、負担も多く、継続して活動が出来るよう改善が必要。</li> <li>・河川レンジャーの活動の認知度が低い。 (活動を知っている17%、知らない76%、名前だけ知っている7%) 今後活動においてレンジャーの成立ち、役割等について参加者に理解を深めていただき、企画から積極的に参加してもらえよう住民参加型の活動を実現していくことも重用。その為に、開催時に告知活動をパネル等でしていく。</li> </ul>
--------------	--


## 25. 田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 28 日(土)

### 25.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	秋の野鳥観察会		
担 当	木津川出張所管内	田中レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 28 日(土) 9:00 ~ 12:10		
参加人数	参加総数	24 名	
	一般参加者	16 名	大人 11 名、小人 5 名
	河川レンジャー	3 名	田中、福井、山村 各レンジャー
	講師	1 名	
	協力スタッフ	2 名	やましる里山の会
	運営事務局	2 名	
講 師	植田光弘 氏	(自然体験活動推進協議会インストラクター)	
スケジュール	8:00	スタッフ集合	
	8:40	参加者受付	
	9:00	開会のあいさつ ・自己紹介(河川レンジャーについて) ・木津川について ・活動趣旨説明 ・講師紹介 ・スタッフ紹介	
	9:25	観察準備(講師による観察のコツ、フィールド・スコープの使い方指導)	
	9:30	観察開始(講師の解説を交え、定点観察場所まで移動しながら観察)	
	10:10	定点観察場所到着(引き続き講師の解説を交え観察)	
	11:10	観察終了(流域センターへ移動)	
	11:35	流域センター着	
	11:40	鳥あわせ(観察結果ふりかえり) 講師による鳥講座(様々な鳥の標本を使っの鳥の生態の話) 参加者の標本観察	
	12:10	アンケートの記入・回収 終了	
実施場所	野外観察:木津川河川敷き 屋内講義:流域センター1F		
			

## 25.2 事前活動

<p>各種資料</p> <p>プログラム 観察記録用紙 レンジャーNEWS 他協力団体資料</p>																			
<p>関係機関からの支援内容</p>	<table border="0"> <tr> <td>やましろ里山の会</td> <td>スタッフ協力</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フィールドスコープ 7 台</td> </tr> <tr> <td>沿川自治体</td> <td>チラシ配布協力</td> </tr> <tr> <td>淀川河川事務所</td> <td>必要物品の貸与</td> </tr> <tr> <td>木津川出張所</td> <td>レンジャー旗 5 セット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>レンジャーNEWS 30 部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>野鳥下敷き 30 枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td>野鳥ポスター 1 枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td>木津川流域センター使用</td> </tr> </table>	やましろ里山の会	スタッフ協力		フィールドスコープ 7 台	沿川自治体	チラシ配布協力	淀川河川事務所	必要物品の貸与	木津川出張所	レンジャー旗 5 セット		レンジャーNEWS 30 部		野鳥下敷き 30 枚		野鳥ポスター 1 枚		木津川流域センター使用
やましろ里山の会	スタッフ協力																		
	フィールドスコープ 7 台																		
沿川自治体	チラシ配布協力																		
淀川河川事務所	必要物品の貸与																		
木津川出張所	レンジャー旗 5 セット																		
	レンジャーNEWS 30 部																		
	野鳥下敷き 30 枚																		
	野鳥ポスター 1 枚																		
	木津川流域センター使用																		
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案</p> <p>実施日・実施内容の検討</p> <p>講師依頼と観察会日時・場所・内容打合せ</p> <p>現地下見・観察会看板作成</p> <p>雨天時観察会の実施として流域センター内からの観察下見</p> <p>参加の案内</p> <p>チラシ作成・配布</p> <p>協力団体やましろ里山の会ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備</p> <p>スタッフ依頼と打合せ</p> <p>備品借用依頼</p> <p>木津川出張所への備品・レンジャー旗・当日</p> <p>河川環境管理財団担当に鳥のカービング作品展示依頼</p> <p>活動の実施</p> <p>開会・閉会の挨拶・レンジャー役割説明</p> <p>司会進行</p> <p>参加者との交流</p> <p>鳥合わせ</p> <p>意見・感想とりまとめ・アンケート集計</p>																		



### 25.3 活動状況



8:00 開会準備



8:40 参加者受付



9:00 開会のあいさつ



講師紹介 植田氏  
(自然体験活動推進協議会インストラクター)



9:25 観察準備  
(観察のコツ、フィールド・ノート®の使い方指導)



9:30 観察開始



観察のようす  
(確認した野鳥をリストにチェック)



10:10 定点観察場所



確認種 - イカルチドリ  
[チドリ目チドリ科]



確認種 - ミサゴ [タカ目タカ科]



確認種 - ヒヨドリ [ヒヨドリ科]



11:40 鳥あわせ(確認種 - 20種)



鳥講座  
(様々な標本を用いて野鳥の生態について解説)



鳥講座  
(様々な標本を用いて野鳥の生態について解説)



落鳥していたエゾムシクイ  
(講師知人より提供)



参加者による標本の観察

## 25.4 意見・課題


<p>参加者からの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スコープを使い自分で鳥を捉える練習が出来てよかった。</li> <li>・講師の説明がとても楽しかった。</li> <li>・期待以上の観察が出来て良かった。</li> <li>・ミサゴ・アオサギ・ヒヨドリ・ノスリ等、色々な鳥を観察することが出来たのですごく楽しかったのでまた、野鳥観察会に行きたいです。</li> <li>・アオサギが魚を捕って食べるところが観察できた。</li> <li>・野鳥のことをもっと知りたい。</li> <li>・次世代の大勢の子どもたちに自然の楽しさを伝えていく活動を続けてほしい。</li> <li>・もっと天気の良いければと思った。</li> <li>・まあまあ楽しかった。自身の準備不足(靴・服装)があった。また、来たい。</li> <li>・なかなか、鳥を探すのが難しかったけど、面白かったです。</li> <li>・次回は子や孫も一緒に参加させていただきたい。</li> <li>・友達と参加したい。</li> <li>・身近な木津川に色々な鳥が暮らしている事がわかり、この場所を大切にしていかなければならないと思いました。</li> </ul>																				
<p>観察確認種</p>	<p>&lt; 確認種 &gt;</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">カイツブリ</td> <td style="width: 25%;">カワウ</td> <td style="width: 25%;">コサギ</td> <td style="width: 25%;">アオサギ</td> </tr> <tr> <td>ウグイス(地鳴き)</td> <td>キジ</td> <td>セグロセキレイ</td> <td>ノスリ</td> </tr> <tr> <td>ミサゴ</td> <td>ハシブトガラス</td> <td>ヒヨドリ</td> <td>ムクドリ</td> </tr> <tr> <td>ツグミ</td> <td>モズ</td> <td>ジョウビタキ</td> <td>イカルチドリ</td> </tr> <tr> <td>ホオジロ</td> <td>カワラヒワ</td> <td>イソシギ</td> <td>コジュケイ(鳴き)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[ 20 種 ]</p>	カイツブリ	カワウ	コサギ	アオサギ	ウグイス(地鳴き)	キジ	セグロセキレイ	ノスリ	ミサゴ	ハシブトガラス	ヒヨドリ	ムクドリ	ツグミ	モズ	ジョウビタキ	イカルチドリ	ホオジロ	カワラヒワ	イソシギ	コジュケイ(鳴き)
カイツブリ	カワウ	コサギ	アオサギ																		
ウグイス(地鳴き)	キジ	セグロセキレイ	ノスリ																		
ミサゴ	ハシブトガラス	ヒヨドリ	ムクドリ																		
ツグミ	モズ	ジョウビタキ	イカルチドリ																		
ホオジロ	カワラヒワ	イソシギ	コジュケイ(鳴き)																		
<p>今後の課題</p>	<p>呼びかけ案内の改善          チラシ準備・配布をもっと余裕を見て行うべきであったと反省する。          案内期間が不十分であったが、一般参加 16 名もの参加があり、子供も 5 人の参加があった。早めの準備で広く広報することでもっと参加していただけるよう、努めていきたい。</p> <p>時間が押し気味になり、予定時間で帰る人もあり、最後の締め括りが十分にできなかった。          時間の問題とスタッフの確保の問題はあるが、午前フィールド観察とし手弁当持参で午後 1 時間ほど講師の講義など、時間の使い方の検討もしていく。</p> <p>チラシで人数制限していたため当日朝、参加可能か問合せがあり、参加者への申し込み書への案内方法の検討の必要性を感じた。次回に生かす。</p>																				




26. 山村 R・福井 R・田中 R 活動実施報告・平成 21 年 6 月 20 日(土)

26.1 実施状況

<テーマ:木津川清掃>

テ ー マ	木津川クリーンアップ		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村・福井・田中	
開催日時	平成 21 年 6 月 20 日(土) 9:00 ~ 17:00		
参加人数	参加総数	19 名	
	一般参加者	16 名	福井 R の家族と山城大橋の下でゴミ拾いを手伝ってくれた男性プラス 2
	河川レンジャー	3 名	山村 R・福井 R・田中 R
	木津川出張所 運営事務局	1 名 1 名	
スケジュール	<p>活動前より立て看板にて活動と呼び掛け</p> <p>9:00 集合(摂南大学生:エコシビル部男女 11 名) 御幸橋 ~ 上津屋橋(流れ橋)区間の清掃(両眼)</p> <p>10:00 福井レンジャー:山城大橋 ~ 加茂恭仁京大橋の点検と写真撮影 田中レンジャー:八幡京阪大橋 ~ 山城大橋の点検と写真撮影</p> <p>12:00 午前の部終了 引き続きゴミ収集状況の点検</p> <p>17:00 活動終了</p>		
実施場所			

## 26.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>呼びかけチラシ・お礼ステッカー</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 事前の看板立て協力</p> <p>淀川河川事務所 ゴミ袋と手袋の支給 ハサミの借用 呼びかけポスターの制作 ラミネート 50 枚 ゴミの回収</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 呼びかけ看板の設置</p> <p>参加の案内 加茂町恭仁大橋から三川合流部まで看板設置</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ依頼</p> <p>関係機関との調整 木津川出張所：ゴミ収集物の持ち出し スタッフ調整</p> <p>活動の実施 活動範囲に呼びかけポスターを設置 当日の全域を点検(終日車使用) ゴミ収集場所の連絡</p>

### 26.3 活動状況



沿川に立てられた活動を呼びかける看板



集積されたゴミ



集積されたゴミ



ゴミには回収の際、目印となるようラベルを貼付



呼びかけの看板に「ご協力ありがとうございました」のシールを貼り、終了の告知





摂南大学の学生たちの頼もしい参加



草むらの中に落ちていたゴミ



山城大橋の下のゴミの山



草むらに投げ込まれたゴミ



山城大橋の下で協力してくれた男性



泉大橋のゴミ



流れ橋付近のゴミ集積に協力いただいた女性



流れ橋ゴミ集積



26.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>摂南大学生(エコシビル部)のグループが大挙参加いただいた。 八幡市エリアは思っていたよりも草むらの中にゴミが散乱していた。 2時間たっぷり作業をした。</p> <p>流れ橋ではバーベキューの道具や観光客が多いからか ドリンクの空き缶が多い。 川遊び客も多く、観光名所とはいえゴミの多さは問題だ。</p> <p>山城大橋の下のゴミはすごい量である。橋の下でのバーベキューをしに来る 人を締め出してほしいと思うほどだ。このゴミ集めだけで1時間かかった。 それでも、川岸に落ちているゴミは処理できなかった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>看板での呼びかけは、それなりに効果を発揮しているように見える。 こうした取り組みを広く知らせる、呼びかけることも50本のポスターでは限界 がある。日時を固定して年間を通じた呼びかけを継続するよう改善したい。 (6月第3土曜日)次期木津川沿線活動団体交流会に提案する また、次回木津川レンジャー運営会議にも提案する。</p> <p>クリーンアップ活動上、サイクリングロード内の移動は自転車が多く危険も予 測される。また、サイクリングロードでの移動は予想より時間を要しゴミ集積 確認移動にも時間が掛かる。</p> <p>一般家庭ゴミ、粗大ゴミ(冷蔵庫、ゴルフクラブなど)が河川に持ち込まれてい るケースもあり、対策が必要。 収集ゴミの置き場所についても検討しなければならない クリーンアップ活動以外のゴミの放置もあり、周辺地域との連携や情報交換も 必要。</p>

## 27. 福井レンジャー・田中レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 24 日(土)

### 27.1 実施状況

< テーマ: 小学校での啓発活動 出前講座 >

テ ー マ	木津川台小学校 出前講座		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 福井レンジャー 田中レンジャー	
開催日時	平成 21 年 10 月 24 日(土) 11:00 ~ 15:05		
参加人数	参加総数	47 名	
	児童 協力スタッフ 河川レンジャー 運営事務局	39 名 5 名 2 名 1 名	木津川台小学校 PTA 福井レンジャー、田中レンジャー 松岡レンジャー
スケジュール	11:00	校舎 2 階図工室に集合 講座準備	
	12:30	受付開始	
	13:00	PTA の方から諸注意 レンジャーの紹介、挨拶	
	13:05	レンジャーによる「木津川と魚と私たち」のお話し 「泉大橋」、「木津川と山田川」 「肉食の魚」、「魚たちのお願い」	
	13:35	休憩	
	13:40	ボトルアクアリウムの作り方説明 ボトルアクアリウムの作成	
	14:50	アンケート記入 感想発表	
	15:05	終了	
実施場所			

27.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div data-bbox="683 253 1193 633" data-label="Image"> </div> <p>・配布資料・</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p> <p>木津川台小学校 PTA 水槽・ボトルアクアリウムに使用する水 ボトルアクアリウムの材料、用具 空き瓶、新聞紙</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施内容の検討</p> <p>必要物品の準備 木津川台小学校 PTA 野稻さんへ準備物依頼 材料集め・・・木津川に採集(砂、小石、藻、カワニナ、ヌマエビ、葦の枯れ葉) 「木津川と魚と私達」(パワーポイント)作成のため資料集め 資料「ボトルアクアリウム」の作成 展示用水槽</p> <p>活動の実施 会場準備・設営 開会、レンジャー挨拶、レンジャーの仕事説明 講話 木津川と魚と私達(パワーポイント使用) ボトルアクアリウムの作り方説明 ボトルアクアリウム作り 感想の交流 アンケート記入 後片付け</p>

## 27.3 活動状況



講座の準備(1) 各グループ用の水槽を作る



講座の準備(2)



木津川に生息する魚たち



興味深く水槽を見る児童



受付の様子



講座開始前に PTA から諸注意



福井レンジャー・田中レンジャーの挨拶



授業風景



PowerPoint を使った講座



木津川の話しを熱心に聞き入る児童たち



ボトルアクアリウムの作り方説明



ボトルアクアリウムの製作に取りかかる



メダカを網で掬い、ボトルに移す



ボトルにオリジナルデザインを描いて完成



アンケート記入



感想発表

27.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>1 年生の主な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水草を入れる時 難しかった</li> <li>・メダカやヌマエビをつかむことや工夫できてうれしかった</li> <li>・色々観察できてうれしかった</li> <li>・木津川、山田川などがないと大変になるなど色々あって楽しかったです。魚の観察などあって面白かったです</li> <li>・エビやカワニナやメダカを水槽に入れるのが難しかったです</li> <li>・メダカをつかむのが難しかった</li> </ul> <p>2 年生の主な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚はいろいろな種類があって、すごく魚のことが知れてよかったです。ピンに絵を描いたりするのが楽しかったです。魚が早く成長してほしいです。</li> <li>・はじめ、難しかったと思っていたけどめっちゃ簡単でした。ヌマエビ3匹、メダカ3匹や、色々かえるから、また作りたいです。とても簡単でした。</li> <li>・メダカとエビをとる時、手でとろうとしたらすぐに逃げられてしまいました。楽しかったことは、メダカとエビを入れるのは難しかったけど楽しかったです。またやりたいです。</li> </ul> <p>3 年生の主な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚がすごくきれいです。飾り付けや絵を描くのがすごく楽しかったです。</li> <li>・自分だけのボトルアクアリウムを作れてよかったです。</li> <li>・ブラックバスやブルーギルが肉食なのは知っていたけど、つかまえたら殺すというのは知らなかったの、知れてよかったです。木津川を守ろうと思いました。</li> <li>・魚たちがすごくきれいだった。カワニナの糞がヌマエビの餌になるのがすごいと思いました。また今度作れたらいいなと思いました。作れてすごく良かったです。</li> </ul> <p>4 年生の主な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚をとるのが難しかったです。魚を見たり水草を入れたりするのが楽しかったです。なんでタニシはひつつくんだろうと思った。</li> <li>・エビが飛び跳ねて机の上に落ちた時はびっくりしました。絵を描くのがとても楽しかった。餌がなくても生きていられることがわかった。</li> <li>・オオカナダモを植えるのが難しかった。葉はスジだけになると植え替える?エビをつかまえるのが難しかったけど楽しかった。葉は落ちている葉でもいい?(枯れたのも?)カワニナがふたに上がりそう。メダカを入れなくてもいい?(死んじゃうのが嫌だから)餌がなくてもいいからラク。また面白教室にある方がいい。エビの脱皮した皮はどうすればいい?</li> </ul> <p>5 年生の主な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラックバスを釣ったことがあって逃がしてしまいました。色々な事がわかってよかった。</li> </ul>
-----------------	---

<p>今後の課題</p>	<p>&lt;成果&gt;  「木津川と魚と私達」を作成するため校区近くを流れる山田川、木津川を探索したが、子どもに何を伝えるのかという観点で見えていくと様々な発見ができた。(砂防ダム、魚道、府営水道の水取り口、貯水池、府営浄水場)  木津川の2重堤防など今まで見えていてもあまり気にしなかったことが防災や環境を考えて施工されている事に気がついた。私自身勉強になった。</p> <p>新興住宅地で川での遊び、生き物に触れることの少ない子どもたちにとって良い経験だったと思う。</p> <p>&lt;課題&gt;  積極的に 学校の学習に出前授業ができるように地域に合わせた授業案を作ったり、子どもたちが参加できるワークショップを開発していくことが必要。</p>
--------------	--

28. 山村 R・福井 R・田中 R 活動実施報告・平成 22 年 1 月 24 日(日)

28.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	第 2 回木津川沿川活動団体交流会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村・福井・田中レンジャー	
開催日時	平成 22 年 1 月 24 日(日)13:00 ~ 16:00		
参加人数	参加総数	49 名	
	一般参加者	38 名	
	河川レンジャー	3 名	山村・福井・田中各レンジャー
	講師	4 名	
	スタッフ	3 名	やましる里山の会
	運営事務局	1 名	
講 師	綾史郎氏 井上泰江氏 山田信人氏 前田伴之氏	(大阪工業大学) (同志社大学、城陽いきもの調査隊) (木津高校化学部) (木津川漁協)	
スケジュール	12:44 12:45 12:43 13:08 13:08 13:17 13:31 14:27 14:47 15:00 15:36 15:40 15:45 16:13 16:19	会場全景と受付状況 会場準備 展示物と見学者 レンジャー開会のあいさつ 主催者の挨拶 出張所より講座参加の呼びかけ 綾講師のイタセンパラ講演 井上講師の青谷川講演 山田講師の水質講演 前田講師の魚類講演 意見交流・赤田川源流の水質 意見交流・城陽地域の生物 意見交流・ダムについての意見 小俣所長の挨拶 レンジャーの閉会挨拶	
実施場所			



## 28.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 チラシ印刷 案内状の発送</p> <p>その他</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 会場確保 施設下調べ</p> <p>関係機関との調整 講師、活動発表者への依頼</p> <p>広報活動 チラシの配布 自治体への持ち込み マスコミ各社への催事記事の案内 (朝日新聞社 案内記事と当日取材)</p> <p>活動の準備、実施 参加申し込み受けつけ 会場張出しポスターの製作 張り出し撤去</p>

### 28.3 活動状況



12:44 会場全景と受付状況



12:45 会場準備



12:43 展示物と見学者



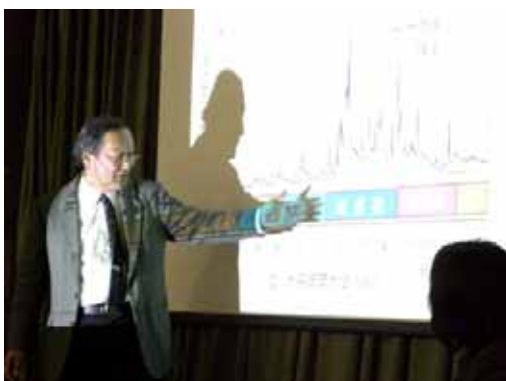
13:08 レンジャー開会のあいさつ



13:08 主催者の挨拶



13:17 出張所より講座参加の呼びかけ



13:31 綾講師のイタセンパラ講演



14:27 井上講師の青谷川講演



14:47 山田講師の水質講演



15:00 前田講師の魚類講演



15:36 意見交流・赤田川源流の水質



15:40 意見交流・城陽地域の生物



15:45 意見交流・ダムについての意見



16:07 レンジャーの感想と意見



16:13 小俣所長の挨拶



16:19 レンジャーの閉会挨拶

#### 28.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>木津川漁協会長が多忙で高齢にもかかわらず、遠方から出席いただいた。 新たな連携が生まれた。</p> <p>新聞の記事を見て参加した。</p> <p>イタセンパラに大変関心を持っているんで出席した。</p>
今後の課題	<p>前年度出席者が今年度もご参加いただいた人が少なく、新人だ大部分であった。 リピートが見られない原因を考えること</p> <p>年間を通じた、情報交換がされることが望ましいし、大事である。</p> <p>レンジャーの任務として重要だと気付いた。</p> <p>第3回目もこうした課題を克服しながら開催してゆきたい。</p>

## 29. 京都府域河川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 21 日(土)、22 日(日)

### 29.1 実施状況

< 京都府域河川レンジャーの連携により出展 >

テ ー マ	京都環境フェスティバル 2009 出展			
河川レンジャー	伏見管内 桂川管内 桂川管内 木津川管内 木津川管内	坂本レンジャー 中村レンジャー 柳沼レンジャー 山村レンジャー 田中レンジャー	伏見管内 桂川管内 山崎管内 木津川管内	中川レンジャー 田子レンジャー 仁枝レンジャー 福井レンジャー
開催日時	平成 21 年 11 月 21 日(土)、22 日(日) 10:00~16:00(実施時間)			
参加人数	ブース訪問者 ストーンペイント体験者	21 日	22 日	
		435 名	485 名	
	河川レンジャー 淀川河川事務所 出張所 運営事務局	9 名	8 名	
		3 名	3 名	
		5 名	4 名	
		2 名	2 名	
スケジュール	<p>(11/20)</p> <p>13:00 前日準備 17:00 集合・搬入開始 パネル、等の展示作業 ブースの設営 作業終了 ミーティング後解散</p> <p>(11/21,22)</p> <p>9:30 スタッフ集合 10:00 開場 ・ブース訪問者への対応 (レンジャーや京都府の川、川の自然についての説明) ・ストーンペイント体験運営 ・ミニ講座(柳沼レンジャー...防災大道芸) 川の生きもの、魚の展示および解説 16:00 閉場、ミーティング 12/14 は撤収作業終了後解散(17:00)</p>			
実施場所				

## 29.2 事前活動

配布資料	・ レンジャーNews ・ 第3回桂川クリーン大作戦パンフレット
レンジャーの活動内容	必要物品の準備 オニグルミの収集 配布用資料の作成 展示用の魚の採取  活動の実施 打合せ(9月～12月)の参加 設営、準備 体験コーナー(ストーンペイント)の運営 受付 説明 参加者との交流 後片付け

### 29.3 活動状況



設営作業(前日)



会場入口



ブース全景



ブース全景(会場2階より)



レンジャーの概要に関するパネル展示と、桂川でとれたオニグルミの配布



魚、川の生き物展示コーナー



レンジャーによる魚、川の生き物の解説





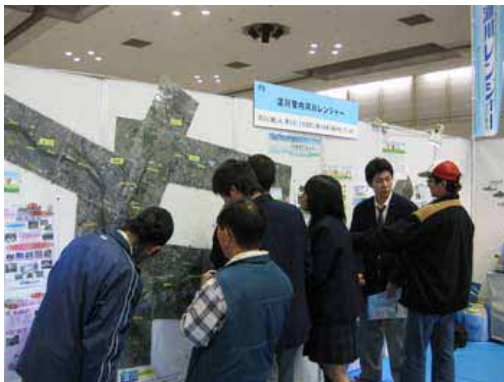
ストーンペイント体験(三川で採った石に顔料  
マーカーで絵を描いて持ち帰っていただく)



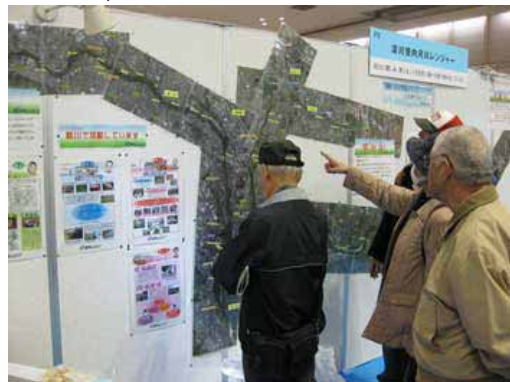
ストーンペイント作品



淀川 100 年パネルの展示(現在の淀川と明治時代の淀  
川の比較)



三川の航空写真とレンジャーの活動を紹介します  
パネルの展示



柳沼レンジャーによるミニ講座「防災大道芸」



搬出の様子



